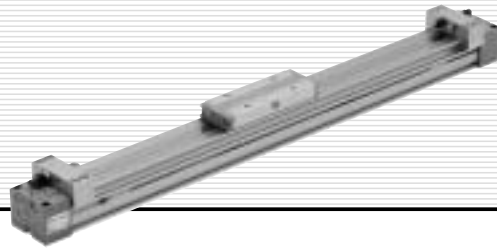


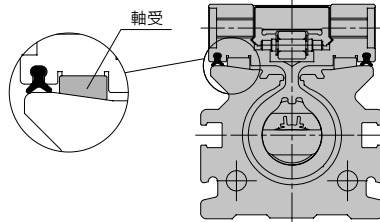
MY1B Series

基本形

ø10, ø16, ø20, ø25, ø32, ø40, ø50, ø63, ø80, ø100



本体(外形寸法)を最小にし、他のガイドとの組み合わせが可能。



MY1B

MY1M

MY1C

MY1H

MY1HT

MY1□W

MY2C

MY2H□

MY3A
MY3B

MY3M

D-□

-X□

個別
-X□

技術
資料

MY1Bシリーズをご使用になる前に

最大許容モーメント・最大負荷質量

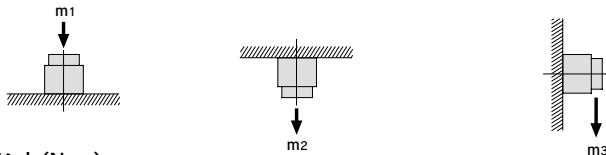
型式	チューブ内径 (mm)	最大許容モーメント (N・m)			最大負荷質量 (Kg)		
		M ₁	M ₂	M ₃	m ₁	m ₂	m ₃
MY1B	10	0.8	0.1	0.3	5.0	1.0	0.5
	16	2.5	0.3	0.8	15	3.0	1.7
	20	5.0	0.6	1.5	21	4.2	3.0
	25	10	1.2	3.0	29	5.8	5.4
	32	20	2.4	6.0	40	8.0	8.8
	40	40	4.8	12	53	10.6	14
	50	78	9.3	23	70	14	20
	63	160	19	48	83	16.6	29
	80	315	37	95	120	24	42
	100	615	73	184	150	30	60

上記の値は許容モーメント・負荷質量の最大値を表示しており、ピストン速度に対する最大許容モーメント・最大負荷質量は、各グラフを参照願います。

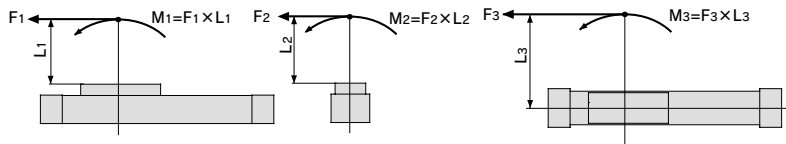
設計上のご注意

他のガイド系との組み合わせにて使用（フローティング機構ブラケット等による接続）され最大負荷質量を超えてのご使用や、φ16、φ50、φ63、φ80、φ100において使用速度1000～1500mm/sでのご使用には、緩衝機能を外部に設けることをお勧めします。

負荷質量(kg)



モーメント(N・m)



〈ガイド負荷率の算出方法〉

① 選定計算においては、①最大負荷質量、②静的モーメントおよび、③動的モーメント（ストツパ衝突時）の検討が必要です。

※①・②は u_a （平均速度）、③は u （衝突速度 $u = 1.4u_a$ ）で評価し、①の m_{max} は最大負荷質量グラフ内（ $m_1 \cdot m_2 \cdot m_3$ ）より算出し、②・③の M_{max} は最大許容モーメントグラフ内（ $M_1 \cdot M_2 \cdot M_3$ ）より算出願います。

$$\text{ガイド負荷率の総和 } \Sigma\alpha = \frac{\text{負荷質量 [m]}}{\text{最大負荷質量 [m max]}} + \frac{\text{①静的モーメント [M]}}{\text{静的許容モーメント [Mmax]}} + \frac{\text{②動的モーメント [ME]}}{\text{動的許容モーメント [Mmax]}} \leq 1$$

(注1) シリンダが停止している状態で荷重等により発生するモーメント。
 (注2) ストロークエンド（ストツパ衝突時）で発生する衝撃相当荷重によるモーメント。
 (注3) ワーク形状によっては、複数のモーメントが発生する場合があります。負荷率の総和（ $\Sigma\alpha$ ）はそれら全ての合計となります。

②参考計算式【衝突時の動的モーメント】

ストツパ衝突時での衝撃を考慮した動的モーメントは、下記のような計算にてご検討ください。

$$\begin{aligned}
 m &: \text{負荷質量 (kg)} & u &: \text{衝突速度 (mm/s)} \\
 F &: \text{荷重 (N)} & L_1 &: \text{負荷重心までの距離 (m)} \\
 F_E &: \text{衝突相当荷重 (ストツパ衝突時) (N)} & M_E &: \text{動的モーメント (N・m)} \\
 u_a &: \text{平均速度 (mm/s)} & \delta &: \text{ダンバ係数} \\
 M &: \text{静的モーメント (N・m)} & & \text{ラバークッション付=4/100} \\
 & & & \text{(MY1B10, MY1H10)} \\
 u &= 1.4u_a \text{ (mm/s)} & F_E &= 1.4u_a \cdot \delta \cdot m \cdot g \\
 & & & \text{エアクッション付=1/100} \\
 & & & \text{ショックアブソーバ付=1/100} \\
 & & g &: \text{重力加速度 (9.8m/s}^2\text{)}
 \end{aligned}$$

$$\therefore M_E = \frac{1}{3} \cdot F_E \cdot L_1 = 4.57u_a\delta mL$$

(注4) $1.4u_a\delta$ は衝撃力を算出するための無次元係数です。

(注5) 平均荷重係数（ $= \frac{1}{3}$ ）: 本係数は、ストツパ衝突時最大負荷モーメントを、寿命計算上、平均化するためのものです。

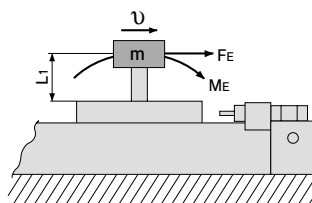
③ 詳細な選定手順については、P.954、955を参照願います。

最大許容モーメント

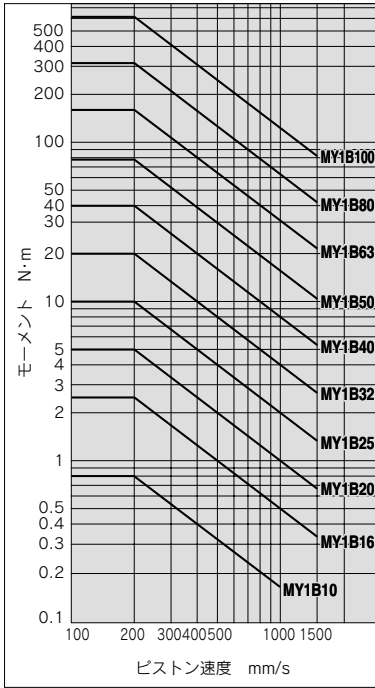
グラフ使用限界範囲内でモーメントを選定してください。またグラフの使用限界範囲内でも最大負荷質量の値を超える場合がありますので選定条件時の積載荷重についても併せて確認してください。

最大負荷質量

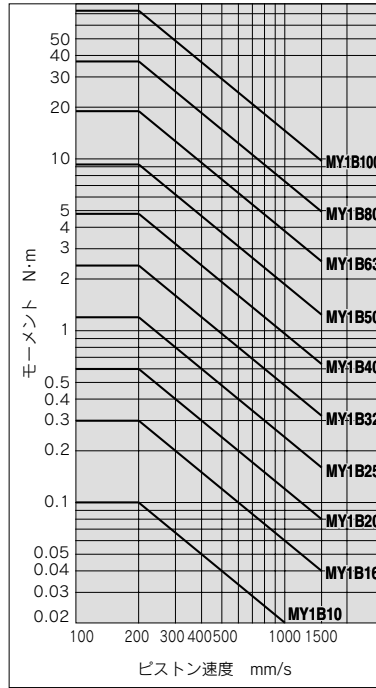
グラフ使用限界範囲内で負荷質量を選定してください。またグラフの使用限界範囲内でも最大許容モーメント値を超える場合がありますので選定条件時の許容モーメントについても併せて確認してください。



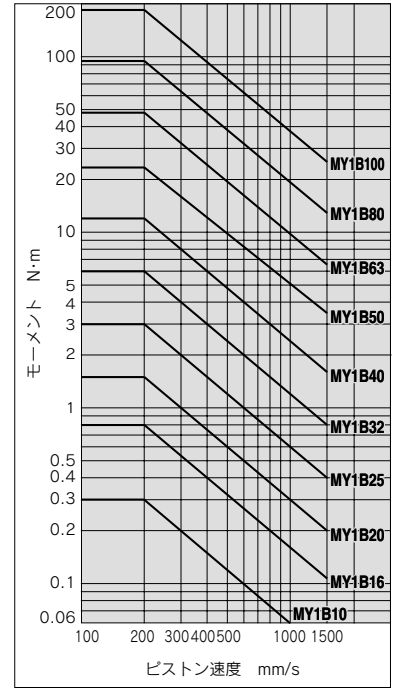
MY1B/M1



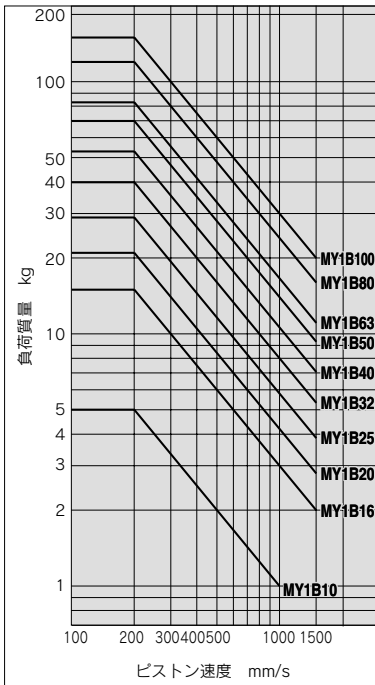
MY1B/M2



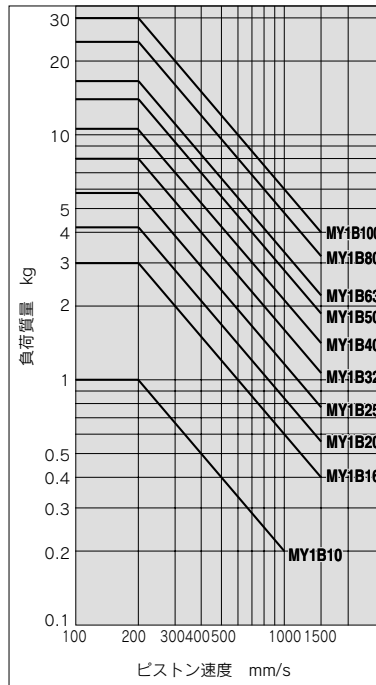
MY1B/M3



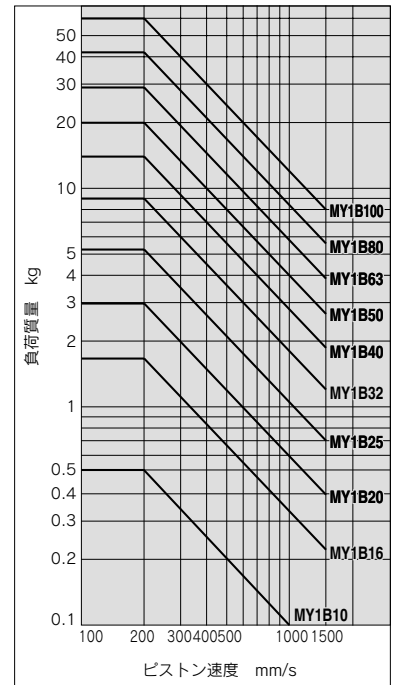
MY1B/m1



MY1B/m2



MY1B/m3



- MY1B
- MY1M
- MY1C
- MY1H
- MY1HT
- MY1□W
- MY2C
- MY2H□
- MY3A
- MY3B
- MY3M

- D-□
- X□
- 個別
- X□
- 技術資料

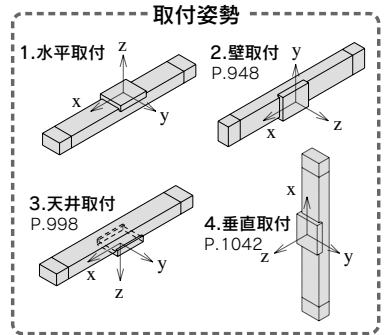
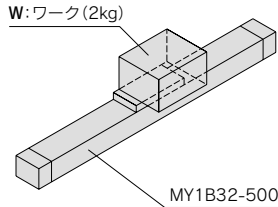
MY1B Series 機種選定方法

条件に合った最適なMY1Bシリーズをご使用いただくために、ここで一般的な選定手順をご紹介します。

ガイド負荷率の算出

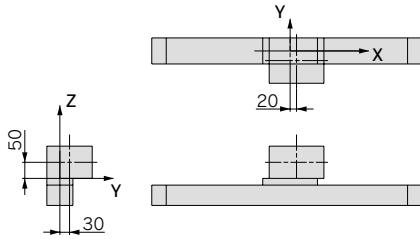
1 使用条件

使用シリンダ……………MY1B32-500
 使用平均速度 v_a ……300mm/s
 取付姿勢……………水平取付
 クッション……………エアクッション
 ($\delta=1/100$)



各姿勢別の具体的な計算例は上記ページを参照ください。

2 負荷のブロック化



ワークの質量および重心

ワークNo.	質量 m	重心位置		
		X軸	Y軸	Z軸
W	2kg	20mm	30mm	50mm

3 静的負荷による負荷率の算出

m_1 : 質量について

$$m_1 \max(\text{グラフMY1B}/m_1\text{の①より}) = 27(\text{kg}) \dots\dots\dots$$

$$\text{負荷率 } \alpha_1 = m_1 / m_1 \max = 2 / 27 = 0.07$$

M_1 : モーメントについて

$$M_1 \max(\text{グラフMY1B}/M_1\text{の②より}) = 13(\text{N}\cdot\text{m}) \dots\dots\dots$$

$$M_1 = m_1 \times g \times X = 2 \times 9.8 \times 20 \times 10^{-3} = 0.39(\text{N}\cdot\text{m})$$

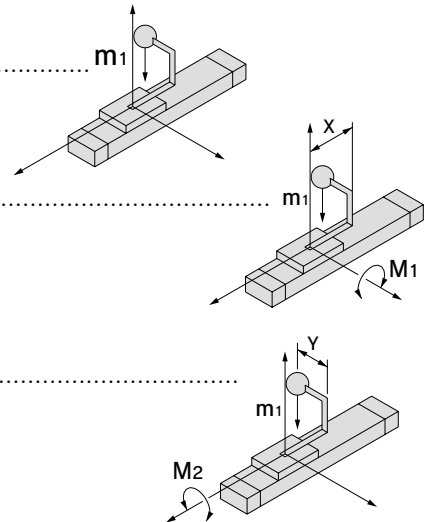
$$\text{負荷率 } \alpha_2 = M_1 / M_1 \max = 0.39 / 13 = 0.03$$

M_2 : モーメントについて

$$M_2 \max(\text{グラフMY1B}/M_2\text{の③より}) = 1.6(\text{N}\cdot\text{m}) \dots\dots\dots$$

$$M_3 = m_1 \times g \times Y = 2 \times 9.8 \times 30 \times 10^{-3} = 0.59(\text{N}\cdot\text{m})$$

$$\text{負荷率 } \alpha_3 = M_2 / M_2 \max = 0.59 / 1.6 = 0.37$$



4 動的モーメントによる負荷率の算出

衝突時の相当荷重 F_E について

$$F_E = 1.4V_a \times \delta \times m \times g = 1.4 \times 300 \times \frac{1}{100} \times 2 \times 9.8 = 82.3(\text{N})$$

M_{1E} : モーメントについて

$$M_{1E \max}(1.4V_a = 420\text{mm/sで検出 グラフMY1B/M}_1\text{の①より}) = 9.5(\text{N}\cdot\text{m})\cdots\cdots$$

$$M_{1E} = \frac{1}{3} \times F_E \times Z = \frac{1}{3} \times 82.3 \times 50 \times 10^{-3} = 1.37(\text{N}\cdot\text{m})$$

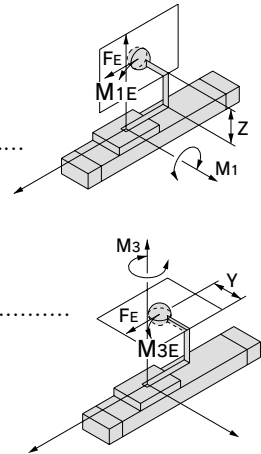
$$\text{負荷率}\alpha_4 = M_{1E} / M_{1E \max} = 1.37 / 9.5 = 0.14$$

M_{3E} : モーメントについて

$$M_{3E \max}(1.4V_a = 420\text{mm/sで検出 グラフMY1B/M}_3\text{の⑤より}) = 2.9(\text{N}\cdot\text{m})\cdots\cdots$$

$$M_{3E} = \frac{1}{3} \times F_E \times Y = \frac{1}{3} \times 82.3 \times 30 \times 10^{-3} = 0.82(\text{N}\cdot\text{m})$$

$$\text{負荷率}\alpha_5 = M_{3E} / M_{3E \max} = 0.82 / 2.9 = 0.28$$



5 ガイド負荷率の合計・検討

$$\Sigma\alpha = \alpha_1 + \alpha_2 + \alpha_3 + \alpha_4 + \alpha_5 = 0.89 \leq 1$$

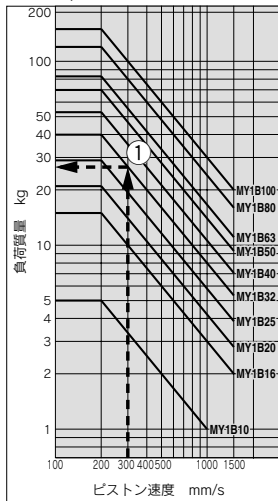
以上より許容値内ですから使用可能です。

別途ショックアブソーバの選定を行ってください。

実際の計算において上記ガイド負荷率の総和 $\Sigma\alpha$ が1を超えた場合には、速度減少、ボアサイズのUP、シリーズ変更等をご検討ください。また本計算は、「SMC Pneumatics CAD System」にて簡便に算出できますのでご利用ください。

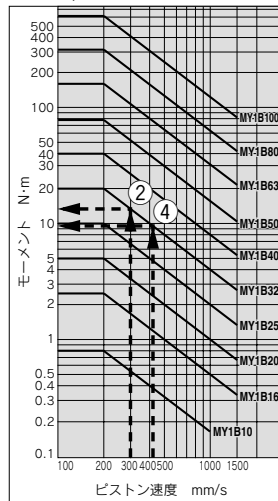
積載質量

MY1B/m1

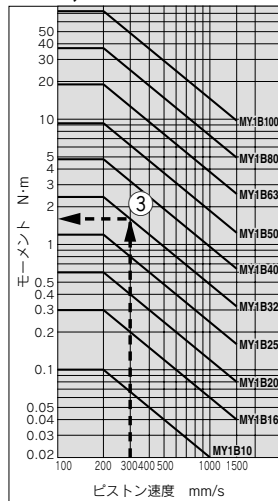


許容モーメント

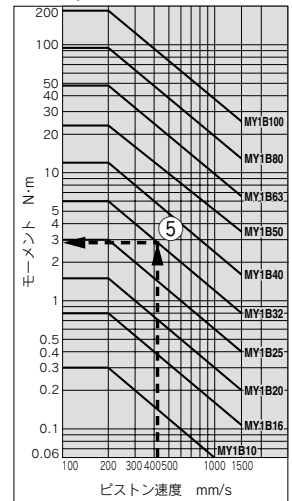
MY1B/M1



MY1B/M2



MY1B/M3



- MY1B
- MY1M
- MY1C
- MY1H
- MY1HT
- MY1□W
- MY2C
- MY2H□
- MY3A
- MY3B
- MY3M

- D-□
- X□
- 個別
- X□
- 技術資料

メカジョイント式ロッドレスシリンダ／基本形

MY1B Series

ø10, ø16, ø20, ø25, ø32, ø40, ø50, ø63, ø80, ø100

ø25, ø32, ø40については、軽量化、配管自由度の向上等をはかりリフレッシュしました。
 選定の際は、リフレッシュ品New「MY1Bシリーズ」の使用をご検討ください。

型式表示方法

基本形

MY1B 20 [] [] - 300 [] - M9BW [] - []

基本形

シリンダ
チューブ内径

10	10mm
16	16mm
20	20mm
25	25mm
32	32mm
40	40mm
50	50mm
63	63mm
80	80mm
100	100mm

ポートねじの種類

記号	種類	チューブ内容
無記号	Mねじ	ø10, ø16, ø20
	Rc	ø25, ø32, ø40,
TN	NPT	ø50, ø63, ø80,
TF	G	ø100

配管形式

無記号	標準形
G	集中配管形

注) ø10はGのみの設定となります。

シリンダストローク (mm)

チューブ内径 (mm)	*標準ストローク (mm)	製作可能最大ストローク (mm)
10, 16	100, 200, 300, 400, 500, 600, 700	3000
20, 25, 32, 40	800, 900, 1000, 1200, 1400, 1600	5000
50, 63, 80, 100	1800, 2000	

*ストロークは1mm刻みにて製作可能、最大ストロークまで対応できます。
 ただし、2000ストロークを越える場合は型式表示末尾に「-XB11」を追記願います。

オーダーメイド仕様
詳細はP.957を
ご参照ください。

オートスイッチ追記号

無記号	2ヶ付
S	1ヶ付
n	nヶ付

オートスイッチ

無記号 オートスイッチなし(磁石内蔵)

ø10のオートスイッチなしの場合は、シリンダ構造が有接点オートスイッチ用となります。
 無接点オートスイッチを後付される場合は、当社にご相談ください。

チューブ内径により適用オートスイッチは異なります。
 下表をよく確認のうえ選定ください。

ストローク調整ユニット記号

ストローク調整ユニットについてはP.957をご参照ください。

適用オートスイッチ / オートスイッチ単体の詳細仕様は、→P.1263~1371をご参照ください。

種類	特殊機能	リード線 取出し	表示 灯	配線(出力)	負荷電圧			オートスイッチ品番				リード線長さ (m)				カワイヤ コネクタ	適用負荷
					DC	AC	縦取出し		横取出し		0.5 (無記号)	1 (M)	3 (L)	5 (Z)			
							ø10~ø20	ø25~ø100	ø10~ø20	ø25~ø100							
無接点 オート スイッチ	—	—	—	3線 (NPN)	5V, 12V	—	※※M9NV [Y69A]	※※M9N [Y59A]	●	[]	●	○	○	IC回路	リレー、 PLC		
				3線 (PNP)			※※M9PV [Y7PV]	※※M9P [Y7P]	●	[]	●	○					
				2線	12V	—	※※M9BV [Y69B]	※※M9B [Y59B]	●	[]	●	○	○			—	
				3線 (NPN)	5V, 12V	—	※※M9NVV [Y7NVV]	※※M9NW [Y7NW]	●	[]	●	○	○			IC回路	
	3線 (PNP)	※※M9PVV [Y7PVV]	※※M9PW [Y7PW]	●			[]	●	○	○							
	診断表示 (2色表示)	グロメット	有	2線	12V	24V	—	※※M9BVV [Y7BVV]	※※M9BW [Y7B]	●	[]	●	○	○	—	—	
				3線 (NPN)	5V, 12V			—	※※M9NAV []	※※M9NA []	○	○	●	○	○		IC回路
				3線 (PNP)					※※M9PAV []	※※M9PA []	○	○	●	○	○		
				2線	12V			※※M9BAV []	※※M9BA [Y7BA]	○	○	●	○	○	—		
	有接点 オート スイッチ	—	グロメット	有	3線 (NPN相当)	—	5V	—	A96V	—	A96	Z76	●	—	—	—	IC回路
2線					24V	12V	100V 100V以下	A93V A90V	— —	A93 A90	Z73 Z80	●	—	●	—	—	—

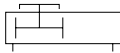
*※※耐水性向上タイプのオートスイッチは、上記型式の製品に取付可能ですが、それにより製品の耐水性能を保証するものではありません。
 上記型式での耐水性向上製品については当社へご確認ください。

*リード線長さ記号 0.5m.....無記号 (例) M9NW ※○印の無接点オートスイッチは受注生産となります。
 1m.....M (例) M9NWM ※※ø50には、D-M9□□型は取付不可になります。
 3m.....L (例) M9NWL [] 内のオートスイッチをご選定ください。
 5m.....Z (例) M9Nwz

*上記掲載機種以外にも、適用可能なオートスイッチがありますので詳細は、P.1053をご参照ください。
 *プリワイヤコネクタ付オートスイッチの詳細は、P.1328, 1329をご参照ください。
 *オートスイッチは同梱出荷(未組付)となります。



表示記号



オーダーメイド仕様
(詳細→P.1395~1565をご参照ください。)

表示記号	仕様/内容
-XB11	ロングストロークタイプ
-XB22	ショックアブソーバ/ソフトタイプRJシリーズ搭載
-XC67	ダストシールバンドNBRゴムライニング仕様
-X168	ヘリサートねじ仕様

仕様

チューブ内径 (mm)	10	16	20	25	32	40	50	63	80	100
使用流体	空気									
作動形式	複動形									
使用圧力範囲	0.2~0.8MPa					0.1~0.8MPa				
保証耐圧力	1.2MPa									
周囲温度および使用流体温度	5~60℃									
クッション	ラパークッション					エアクッション				
給油	無給油									
ストローク長さ許容差	1000以下 ^{+1.0} ₀ , 1001~3000 ^{+2.0} ₀					2700以下 ^{+1.0} ₀ , 2701~5000 ^{+2.0} ₀				
配管	正面、側面ポート			M5×0.8		Rc1/8	Rc1/4	Rc3/8	Rc1/2	
接続口径	底面ポート			ø4		ø6	ø8	ø10	ø18	

使用ピストン速度

チューブ内径 (mm)	10	16~100
ストローク調整ユニットなし	100~500mm/s	100~1000mm/s
ストローク調整ユニット	Aユニット	100~200mm/s ^{注1)} 100~1000mm/s
	Lユニット、Hユニット	100~1000mm/s ^{注2)} 100~1500mm/s

注1) アジャストボルトによるストローク調整代が大きくなりますとエアクッションの能力が小さくなるためご注意ください。なお、エアクッションストローク(P.960)を超える範囲では、使用ピストン速度100~200mm/sとなります。
注2) 集中配管時は使用ピストン速度100~1000mm/sとなります。
注3) 吸取能力以内の速度でご使用ください。→P.959参照。

ストローク調整ユニット仕様

チューブ内径 (mm)	10			16			20			25			32			40										
ユニット記号	A	H	A	A	L	H	A	L	H	A	L	H	A	L	H											
構成内容	アジャストボルト付		RB 0805 + アジャストボルト付		アジャストボルト付		アジャストボルト付		RB 0806 + アジャストボルト付		RB 1007 + アジャストボルト付		アジャストボルト付		RB 1007 + アジャストボルト付		RB 1412 + アジャストボルト付		RB 2015 + アジャストボルト付		アジャストボルト付		RB 1412 + アジャストボルト付		RB 2015 + アジャストボルト付	
中間固定用スベアサ別	—		—		—		—		—		—		—		—		—		—		—		—		—	
調整範囲 (mm)	0~5		0~5.6		0~6		0~11.5		0~12		0~12		0~16		0~16		0~16		0~16		0~16		0~16		0~16	
調整範囲 (mm)	—		—		—		—		—		—		—		—		—		—		—		—		—	

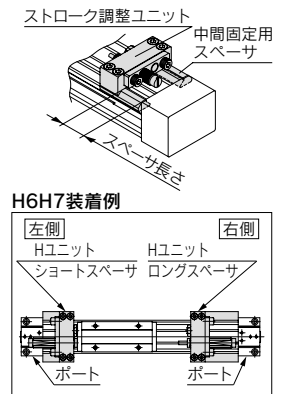
注) ø10は中間固定用スベアサの設定はありません。
※ストローク調整範囲は、シリンダに取付けた時の片側の調整範囲です。

ストローク調整ユニット記号

左側ストローク調整ユニット	ユニットなし	右側ストローク調整ユニット																	
		A:アジャストボルト付						L:低荷重用ショックアブソーバ+アジャストボルト付						H:高荷重用ショックアブソーバ+アジャストボルト付					
		ショートスベアサ付	ロングスベアサ付	ショートスベアサ付	ロングスベアサ付	ショートスベアサ付	ロングスベアサ付	ショートスベアサ付	ロングスベアサ付	ショートスベアサ付	ロングスベアサ付	ショートスベアサ付	ロングスベアサ付						
ユニットなし	無記号	SA	SA6	SA7	SL	SL6	SL7	SH	SH6	SH7									
A:アジャストボルト付	AS	A	AA6	AA7	AL	AL6	AL7	AH	AH6	AH7									
	ショートスベアサ付	A6S	A6A	A6	A6A7	A6L	A6L6	A6L7	A6H	A6H6	A6H7								
	ロングスベアサ付	A7S	A7A	A7A6	A7	A7L	A7L6	A7L7	A7H	A7H6	A7H7								
L:低荷重用ショックアブソーバ+アジャストボルト付	LS	LA	LA6	LA7	L	LL6	LL7	LH	LH6	LH7									
	ショートスベアサ付	L6S	L6A	L6A6	L6A7	L6L	L6L6	L6L7	L6H	L6H6	L6H7								
	ロングスベアサ付	L7S	L7A	L7A6	L7A7	L7L	L7L6	L7L7	L7H	L7H6	L7H7								
H:高荷重用ショックアブソーバ+アジャストボルト付	HS	HA	HA6	HA7	HL	HL6	HL7	H	HH6	HH7									
	ショートスベアサ付	H6S	H6A	H6A6	H6A7	H6L	H6L6	H6L7	H6H	H6H6	H6H7								
	ロングスベアサ付	H7S	H7A	H7A6	H7A7	H7L	H7L6	H7L7	H7H	H7H6	H7H7								

※スベアサは、ストローク調整ユニットをストロークの中間位置で固定するための取付金具です。

ストローク調整ユニット装着図



L, Hユニット用ショックアブソーバの型式

形式	ストローク調整ユニット	チューブ内径 (mm)				
		10	20	25	32	40
標準 (ショックアブソーバ RBシリーズ)	L	—	RB0806	RB1007	RB1412	—
	H	RB0805	RB1007	RB1412	RB2015	—
ショックアブソーバ/ソフトタイプ RJシリーズ搭載 (-XB22)	L	—	RJ0806H	RJ1007H	RJ1412H	—
	H	RJ0805	RJ1007H	RJ1412H	—	—

※ショックアブソーバの寿命はMY1Bシリンダ本体とは異なります。交換の目安は各ショックアブソーバ個別注意事項欄を参照してください。
※ショックアブソーバ/ソフトタイプRJシリーズ搭載 (-XB22) はオーダーメイド仕様です。詳細についてはP.1415-1をご参照ください。

ショックアブソーバ仕様

型式	RB 0805	RB 0806	RB 1007	RB 1412	RB 2015	
最大吸取エネルギー (J)	1.0	2.9	5.9	19.6	58.8	
吸取ストローク (mm)	5	6	7	12	15	
最大衝突速度 (mm/s)	1000	1500	1500	1500	1500	
最高使用頻度 (cycle/min)	80	80	70	45	25	
パネル (N)	伸長時	1.96	1.96	4.22	6.86	8.34
	圧縮時	3.83	4.22	6.86	15.98	20.50
使用温度範囲 (°C)	5~60					

※ショックアブソーバの寿命は使用条件によりMY1Bシリンダ本体とは異なります。交換の目安は製品個別注意事項を参照してください。

MY1B

MY1M

MY1C

MY1H

MY1HT

MY1CW

MY2C

MY2H□

MY3A

MY3B

MY3M

D-□

-X□

個別-X□

技術資料

MY1B Series

理論出力表

単位：N

チューブ内径 (mm)	受圧面積 (mm ²)	使用圧力 (MPa)						
		0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8
10	78	15	23	31	39	46	54	62
16	200	40	60	80	100	120	140	160
20	314	62	94	125	157	188	219	251
25	490	98	147	196	245	294	343	392
32	804	161	241	322	402	483	563	643
40	1256	251	377	502	628	754	879	1005
50	1962	392	588	784	981	1177	1373	1569
63	3115	623	934	1246	1557	1869	2180	2492
80	5024	1004	1507	2009	2512	3014	3516	4019
100	7850	1570	2355	3140	3925	4710	5495	6280

注) 理論出力(N) = 圧力(MPa) × 受圧面積(mm²)となります。

質量表

単位：kg

チューブ内径 (mm)	基本質量	50ストローク当りの割増質量	サイドサポート金具質量 (1組当り)	ストローク調整ユニット質量 (1ユニット当り)		
			A・Bタイプ	Aユニット質量	Lユニット質量	Hユニット質量
10	0.15	0.04	0.003	0.01	—	0.02
16	0.61	0.06	0.01	0.04	—	—
20	1.06	0.10	0.02	0.05	0.05	0.10
25	1.33	0.12	0.02	0.06	0.10	0.18
32	2.65	0.18	0.02	0.12	0.21	0.40
40	3.87	0.27	0.04	0.23	0.32	0.49
50	7.78	0.44	0.04	—	—	—
63	13.10	0.70	0.08	—	—	—
80	20.70	1.18	0.17	—	—	—
100	35.70	1.97	0.17	—	—	—

計算方法/例: MY1B25-300A

基本質量 1.33kg
シリンダストローク 300st
割増質量 0.12/50st
1.33+0.12×300÷50+0.06×2=2.17kg
Aユニット質量 0.06kg

オプション

ストローク調整ユニット型式

MY-A 25 L2-6N



注) ø50, ø63, ø80, ø100には、ストローク調整ユニットの設定はありません。

注1) 調整範囲の詳細については、→P.957をご参照ください。
注2) ø10はA, Hユニットのみ、ø16はAユニットのみの設定となります。

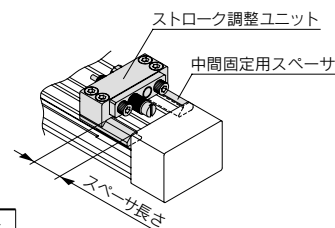
中間固定用スペーサ

無記号	スペーサなし
6	ショートスペーサ
7	ロングスペーサ

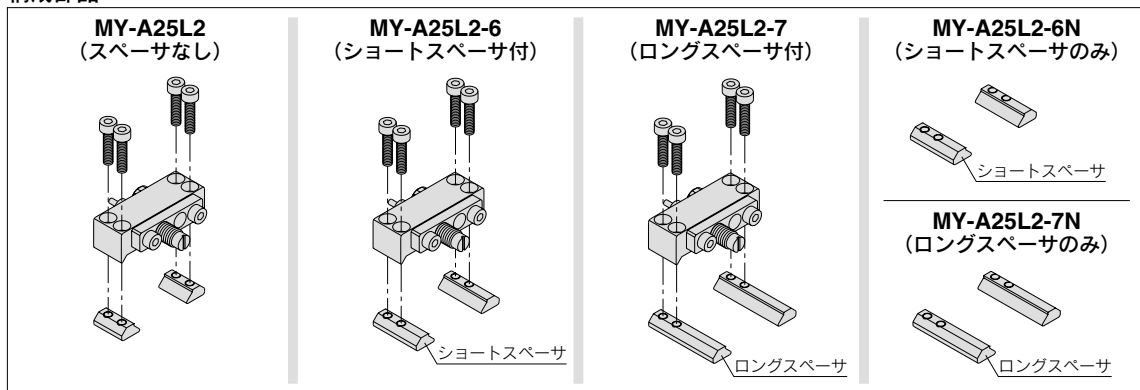
スペーサ出荷形態

無記号	ユニット組込み
N	スペーサのみ

※スペーサは、ストローク調整ユニットをストロークの中間位置で固定するための取付金具です。
※スペーサは2個セットでの出荷となります。
注) ø10は中間固定用スペーサの設定はありません。



構成部品



サイドサポート型式

金具種類	チューブ内径 (mm)	10	16	20	25	32	40	50	63	80	100
サイドサポートA		MY-S10A	MY-S16A	MY-S20A	MY-S25A	MY-S32A	MY-S32A	MY-S50A	MY-S50A	MY-S63A	MY-S63A
サイドサポートB		MY-S10B	MY-S16B	MY-S20B	MY-S25B	MY-S32B	MY-S32B	MY-S50B	MY-S50B	MY-S63B	MY-S63B

寸法等の詳細につきましては、→P.971をご参照ください。
サイドサポートは左右で1組となります。

クッション能力

クッションの選定

〈ラバークッション〉

MY1B10には、ラバークッションが標準装備されています。

ラバークッションは、吸収ストロークが短いためAユニットにてストローク調整される場合には外部緩衝装置を設置願います。

またラバークッションで吸収できる負荷と速度の範囲はグラフのラバークッション限界線内となります。

〈エアクッション〉

メカジョイント式ロッドレスシリンダにはエアクッションが標準装備されています。(ø10を除く)エアクッション機構は大きな運動エネルギーを持ったピストンがストロークエンドで停止する際に衝撃的にあたることを防止する目的で設けられています。したがってエアクッションはストロークエンド近くからピストンを低速動作させるためのものではありません。

エアクッションで吸収できる負荷と速度の範囲はグラフのエアクッション限界線内となります。

〈ショックアブソーバ付ストローク調整ユニット〉
エアクッション限界線以上の負荷と速度で使用する場合やストローク調整によりエアクッションストローク外でクッションが必要なときに使用します。

Lユニット

エアクッション限界線内の負荷と速度でもエアクッションストローク外でクッションが必要な場合、およびエアクッション限界線以上、Lユニット限界線以下の負荷と速度の範囲で使用する場合に使用します。

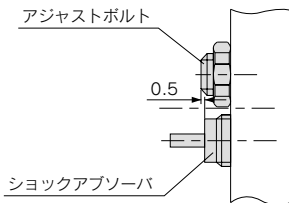
Hユニット

Lユニット限界線以上、Hユニット限界線以下の負荷と速度の範囲で使用します。

△ 注意

① アジャストボルトによるストローク調整は下図のように行ってください。

ストローク調整によりアブソーバの有効ストロークが短くなりますと吸収能力が、極端に小さくなりますのでアジャストボルトがショックアブソーバより0.5mm位突き出る位置にて固定してください。

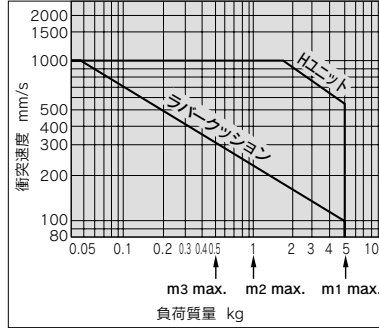


② ショックアブソーバとエアクッションは、併用しないでください。

ラバークッション・エアクッション・ストローク調整ユニット 吸収能力

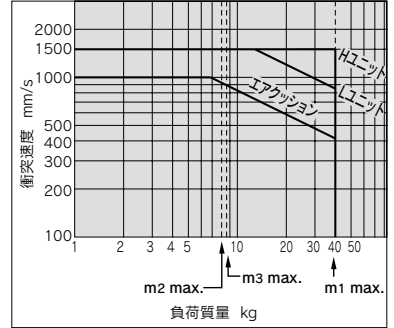
MY1B10

水平衝突：P=0.5MPa時



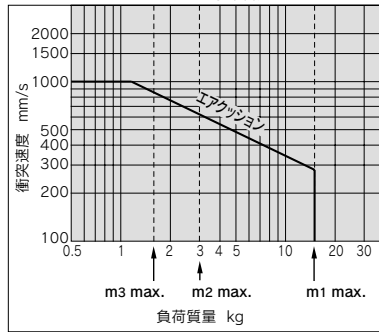
MY1B32

水平衝突：P=0.5MPa時



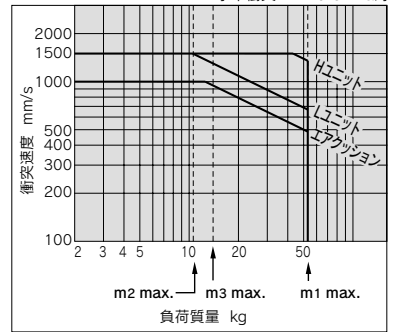
MY1B16

水平衝突：P=0.5MPa時



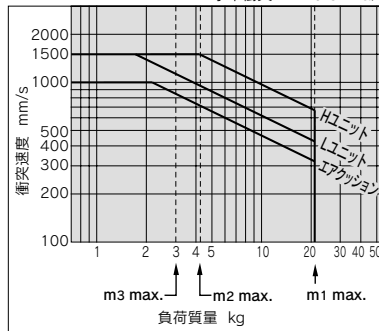
MY1B40

水平衝突：P=0.5MPa時



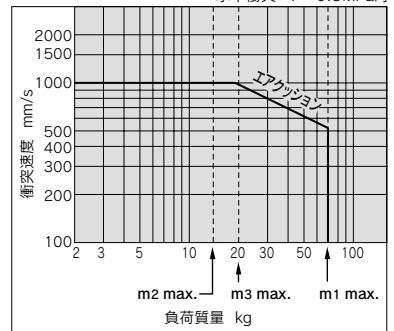
MY1B20

水平衝突：P=0.5MPa時



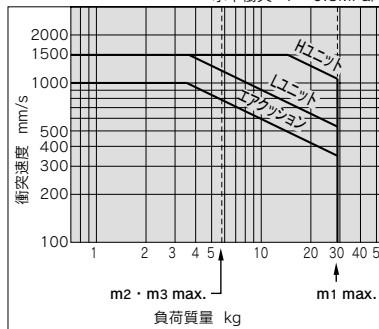
MY1B50

水平衝突：P=0.5MPa時



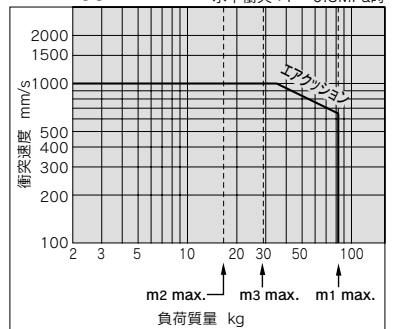
MY1B25

水平衝突：P=0.5MPa時



MY1B63

水平衝突：P=0.5MPa時



MY1B

MY1M

MY1C

MY1H

MY1HT

MY1□W

MY2C

MY2H□

MY3A

MY3B

MY3M

D-□

-X□

個別

-X□

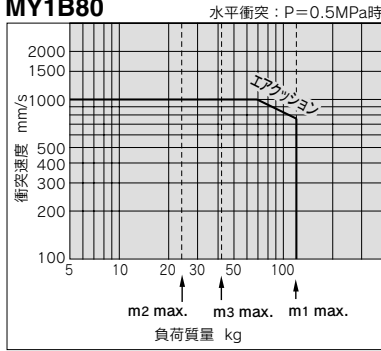
技術資料

MY1B Series

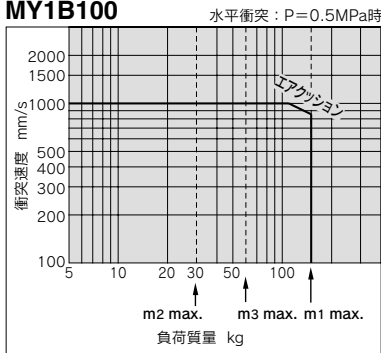
クッション能力

ラバークッション・エアクッション ストローク調整ユニット吸収能力

MY1B80



MY1B100

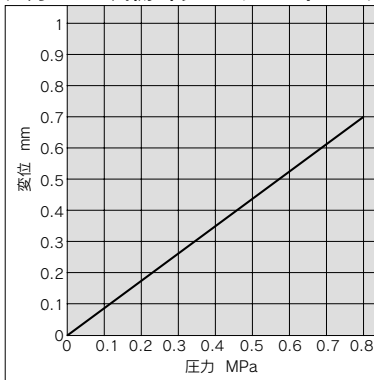


エアクッションストローク

チューブ内径 (mm)	クッションストローク
16	12
20	15
25	15
32	19
40	24
50	30
63	37
80	40
100	40

ラバークッション(φ10のみ)

圧力による片側当りのプラスストローク



ストローク調整ユニット 固定ボルト締付トルク

単位: N・m

チューブ内径 (mm)	ユニット	締付トルク
10	A	0.4
	H	
16	A	0.7
	H	
20	A	1.8
	L	
25	H	3.5
	L	
32	A	5.8
	H	
40	A	13.8
	L	
	H	

ストローク調整ユニットロックプレート 固定ボルト締付トルク

単位: N・m

チューブ内径 (mm)	ユニット	締付トルク
20	H	1.2
25	L	1.2
32	H	3.3
	L	3.3
40	H	10
	L	3.3
	H	10

ショックアブソーバ付ストローク調整ユニット 吸収エネルギー計算式

単位: N・m

	水平衝突	垂直衝突 (下降)	垂直衝突 (上昇)
衝突形態の種類			
運動エネルギー E1	$\frac{1}{2} m \cdot v^2$		
推力エネルギー E2	F・s	F・s+m・g・s	F・s-m・g・s
吸収エネルギー E	E1+E2		

記号説明

v: 衝突物速度 (m/s) m: 衝突物質量 (kg)
 F: シリンダ推力 (N) g: 重力加速度 (9.8m/s²)
 s: ショックアブソーバのストローク (m)
 注) 衝突物速度とは、ショックアブソーバに衝突する瞬間の速度のことです。

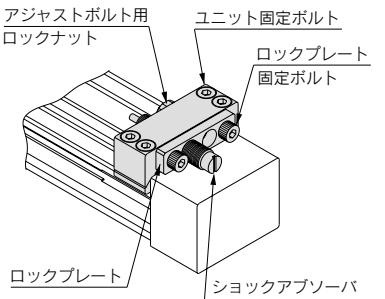
⚠️ 製品個別注意事項

ご使用前に必ずお読みください。安全上のご注意については前付54,55,アクチュエータ/共通注意事項、オートスイッチ/共通注意事項についてはP.3~11をご確認ください。

⚠️ 注意

手を挟まれないようご注意ください。

・ストローク調整ユニット付の場合ストロークエンドにおいて、スライドテーブル(移動子)とストローク調整ユニット間が狭くなり手を挟まれる恐れがあります。保護カバーを取付けて人体が直接その場所に触れることのできない構造にしてください。



<ユニット本体の固定>

ユニット固定ボルト4本を均等に締付けることによりユニット本体の固定ができます。

⚠️ 注意

ストローク調整ユニットを中間位置で固定し使用しないでください。

ストローク調整ユニットを中間位置で固定すると衝突時のエネルギーの大きさによってはズレが発生します。その場合にはオーダーメイド仕様の-X416、-X417にて調整用ホルダ取付金具を用意してありますのでご使用をお勧めします。(φ10除く)

それ以外の希望長さについては、当社にご確認ください。(ストローク調整ユニット固定ボルト締付トルクを参照ください。)

<アジャストボルトのストローク調整>

アジャストボルト用のロックナットを緩め、ロックプレート側より六角レンチにてストローク調整後ロックナットにより固定します。

<ショックアブソーバのストローク調整>

ロックプレート固定ボルト2本を緩めショックアブソーバを回転させてストローク調整後、ロックプレート固定ボルトを均等に締付けショックアブソーバを固定します。

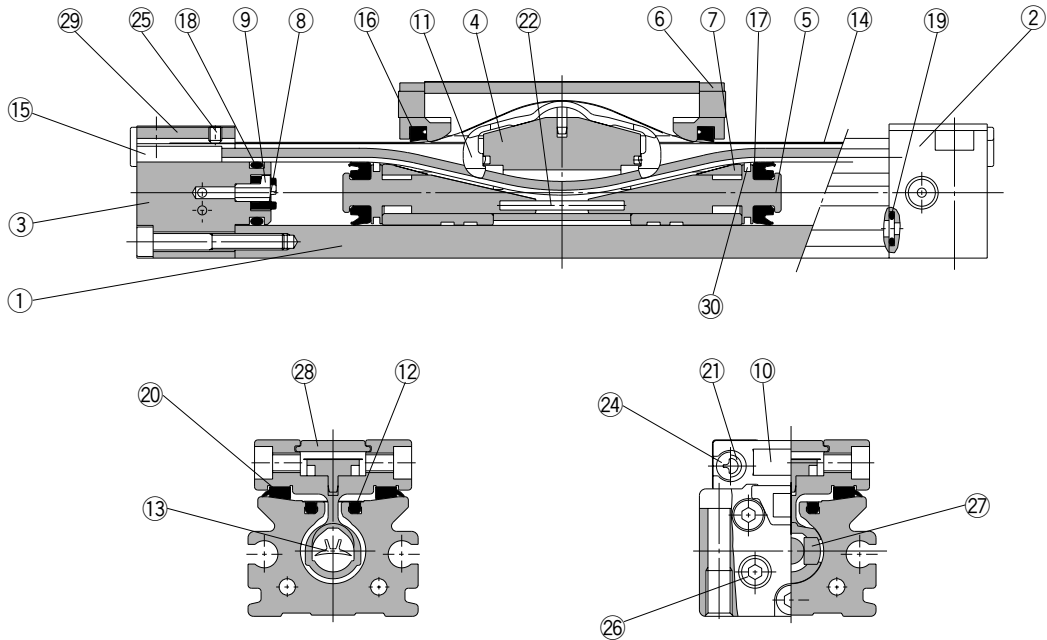
なおこの際、固定ボルトを強く締過ぎないようにご注意ください。(φ10, φ20Lユニット除く)(ストローク調整ユニットロックプレート固定ボルト締付トルク参照)

(注記)

ロックプレート固定ボルトの締付けによりロックプレートに若干の曲がりが生じることがありますが、ショックアブソーバおよび緩み止め機能への支障はありません。

構造図 / $\varnothing 10$

集中配管形 / MY1B10G



- MY1B
- MY1M
- MY1C
- MY1H
- MY1HT
- MY1□W
- MY2C
- MY2H□
- MY3A
- MY3B
- MY3M

構成部品

番号	部品名	材質	備考
1	シリンダチューブ	アルミニウム合金	硬質アルマイト
2	ヘッドカバー-WR	アルミニウム合金	塗装
3	ヘッドカバー-WL	アルミニウム合金	塗装
4	ピストンヨーク	アルミニウム合金	硬質アルマイト
5	ピストン	アルミニウム合金	クロメート
6	エンドカバー	特殊樹脂	
7	ウェアリング	特殊樹脂	
8	ダンパ	ポリウレタンゴム	
9	ホルダ	ステンレス	
10	ストッパ	炭素鋼	ニッケルメッキ
11	ヘルトセパレータ	特殊樹脂	
12	シールマグネット	ゴム磁石	

番号	部品名	材質	備考
15	ベルトクランプ	特殊樹脂	
20	軸受	特殊樹脂	
21	スベーサ	クロムモリブデン鋼	ニッケルメッキ
22	スプリングピン	ステンレス	
23	六角穴付ボルト	クロムモリブデン鋼	ニッケルメッキ
24	十字穴付バンド小ネジ	炭素鋼	ニッケルメッキ
25	スリワリ付止メネジ	炭素鋼	黒色亜鉛クロメート
26	六角穴付プラグ	炭素鋼	ニッケルメッキ
27	磁石	—	
28	トッププレート	ステンレス	
29	ヘッドプレート	ステンレス	
30	フェルト	フェルト	

交換部品 / パッキンセット

番号	部品名	個数	MY1B10
13	シールベルト	1	MY10-16A- <input type="checkbox"/> ストローク
14	ダストシールバンド	1	MY10-16B- <input type="checkbox"/> ストローク
16	スクレーパ	2	
17	ピストンパッキン	2	MY1B10-PS
18	チューブガスケット	2	
19	Oリング	4	

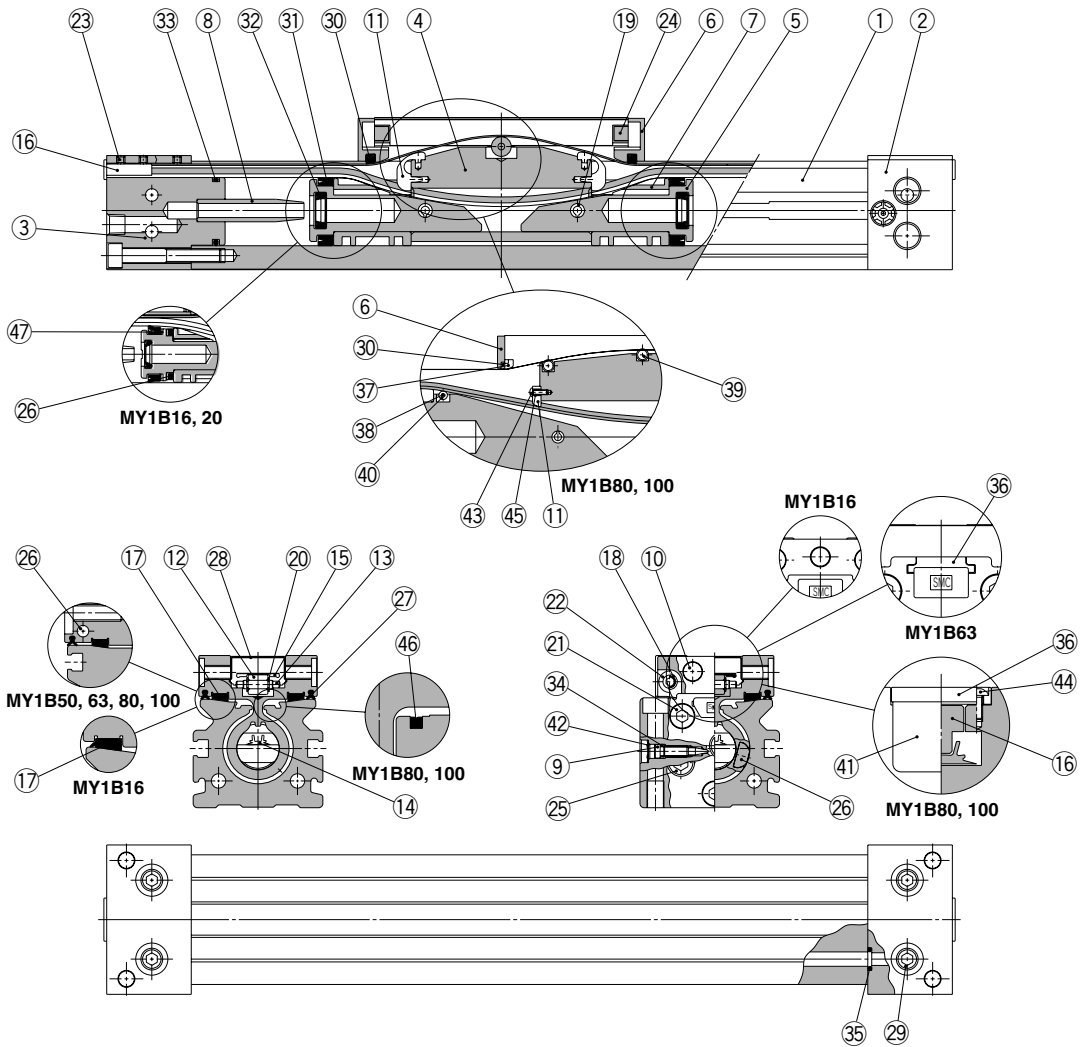
※パッキンセットには⑬、⑰、⑱が1セットになっております。
パッキンセットには、グリースパック(10g)が付属されます。
⑬、⑱の単品出荷の場合、グリースパックが付属されます。
(1000ストロークあたり10g)
グリースパックのみ必要な場合は下記品番にて手配してください。
グリースパック品番:GR-S-010(10g)、GR-S-020(20g)

- D-
- X
- 個別
-X
- 技術
資料

MY1B Series

構造図 $\varnothing 16 \sim \varnothing 100$

MY1B16~100



MY1B16~100

構成部品

番号	名称	材質	備考
1	シリンダチューブ	アルミニウム合金	硬質アルマイト
2	ヘッドカバー-WR	アルミニウム合金	
3	ヘッドカバー-WL	アルミニウム合金	塗装
4	ピストンヨーク	アルミニウム合金	アルマイト
5	ピストン	アルミニウム合金	クロメート
6	エンドカバー	特殊樹脂	
		炭素鋼	ニッケルメッキ ($\phi 80, \phi 100$)
7	ウエアリング	特殊樹脂	
8	クッションリング	アルミニウム合金	アルマイト
9	クッションニードル	圧延鋼材	ニッケルメッキ
10	ストップ	炭素鋼	ニッケルメッキ
11	ベルトセパレータ	特殊樹脂	
12	ガイドローラー	特殊樹脂	($\phi 16 \sim \phi 63$)
13	ガイドローラーシャフト	ステンレス	($\phi 16 \sim \phi 63$)
16	ベルトクランプ	特殊樹脂	
		アルミニウム合金	クロメート($\phi 80, \phi 100$)
17	軸受	特殊樹脂	
18	スペーサ	ステンレス	($\phi 16 \sim \phi 63$)
19	スプリングピン	炭素工具鋼	
20	E形止メ輪	ミガキ特殊帯鋼	($\phi 25 \sim \phi 63$)
21	六角穴付ボルト	クロムモリブデン鋼	ニッケルメッキ
22	六角穴付ボタンボルト	クロムモリブデン鋼	ニッケルメッキ
23	六角穴付止メネジ	クロムモリブデン鋼	黒色亜鉛クロメート/ ニッケルメッキ
24	両丸平行キー	炭素鋼	($\phi 16 \sim \phi 40$)
25	六角穴付(テ-ハ)プラグ	炭素鋼	ニッケルメッキ

番号	名称	材質	備考
26	磁石	—	
28	トップカバー	ステンレス	
29	六角穴付(テ-ハ)プラグ	炭素鋼	ニッケルメッキ
36	ヘッドプレート	アルミニウム合金	塗装 ($\phi 63 \sim \phi 100$)
			($\phi 80, \phi 100$)
37	バックアッププレート	特殊樹脂	($\phi 80, \phi 100$)
38	ガイドローラB	特殊樹脂	($\phi 80, \phi 100$)
39	ガイドローラA	ステンレス	($\phi 80, \phi 100$)
40	ガイドローラシャフトB	ステンレス	($\phi 80, \phi 100$)
41	サイドカバー	アルミニウム合金	硬質アルマイト ($\phi 80, \phi 100$)
42	CR形止メ輪	バナ用鋼	
43	六角穴付ボタンボルト	クロムモリブデン鋼	ニッケルメッキ ($\phi 80, \phi 100$)
			ニッケルメッキ ($\phi 80, \phi 100$)
44	六角穴付ボタンボルト	クロムモリブデン鋼	ニッケルメッキ ($\phi 80, \phi 100$)
45	スペーサB	ステンレス	($\phi 80, \phi 100$)
46	シールマグネット	ゴム磁石	($\phi 80, \phi 100$)
47	ルブリテナー	特殊樹脂	($\phi 16, \phi 20$)

MY1B

MY1M

MY1C

MY1H

MY1HT

MY1□W

MY2C

MY2H□

MY3A

MY3B

MY3M

交換部品/パッキンセット

番号	部品名	個数	MY1B16	MY1B20	MY1B25	MY1B32	MY1B40
14	シールベルト	1	MY16-16A- <u>ストローク</u>	MY20-16A- <u>ストローク</u>	MY25-16A- <u>ストローク</u>	MY32-16A- <u>ストローク</u>	MY40-16A- <u>ストローク</u>
15	ダストシールバンド	1	MY16-16B- <u>ストローク</u>	MY20-16B- <u>ストローク</u>	MY25-16B- <u>ストローク</u>	MY32-16B- <u>ストローク</u>	MY40-16B- <u>ストローク</u>
27	サイドスクレーバ	2		MYB20-15CA7164B	MYB25-15BA5900B	MYB32-15BA5901B	MYB40-15BA5902B
34	Oリング	2	$\phi 4 \times \phi 1.8 \times \phi 1.1$	$\phi 4 \times \phi 1.8 \times \phi 1.1$	$\phi 5.1 \times \phi 3 \times \phi 1.05$	$\phi 7.15 \times \phi 3.75 \times \phi 1.7$	$\phi 7.15 \times \phi 3.75 \times \phi 1.7$
30	スクレーバ	2					
31	ピストンパッキン	2					
32	クッションシール	2	MY1B16-PS	MY1B20-PS	MY1B25-PS	MY1B32-PS	MY1B40-PS
33	チューブガスケット	2					
35	Oリング	4					

番号	部品名	個数	MY1B50	MY1B63	MY1B80	MY1B100
14	シールベルト	1	MY50-16A- <u>ストローク</u>	MY63-16A- <u>ストローク</u>	MY80-16A- <u>ストローク</u>	MY100-16A- <u>ストローク</u>
15	ダストシールバンド	1	MY50-16B- <u>ストローク</u>	MY63-16B- <u>ストローク</u>	MY80-16B- <u>ストローク</u>	MY100-16B- <u>ストローク</u>
27	サイドスクレーバ	2	MYB50-15CA7165B	MYB63-15CA7166B	MYB80-15CK2470B	MY100-15CK2471B
34	Oリング	2	$\phi 8.3 \times \phi 4.5 \times \phi 1.9$	C4	C6	C6
30	スクレーバ	2				
31	ピストンパッキン	2				
32	クッションシール	2	MY1B50-PS	MY1B63-PS	MY1B80-PS	MY1B100-PS
33	チューブガスケット	2				
35	Oリング	4				

※パッキンセットには⑩、⑪、⑫、⑬、⑭が1セットとなっておりますので各チューブ内径の手配品番で手配してください。

※パッキンセットには、グリースパック(10g)が付属されます。

⑭、⑮の単品出荷の場合、グリースパックが付属されます。(1000ストロークあたり10g)

グリースパックのみ必要な場合は下記品番にて手配してください。

グリースパック品番:GR-S-010(10g)、GR-S-020(20g)

注) ダストシールバンドは2種類あり、⑲六角穴付止メネジの処理によって品番が異なりますのでご確認願います。

①黒色亜鉛クロメート→MY□□-16B-ストローク ②ニッケルメッキ→MY□□-16BW-ストローク

D-□

-X□

個別

-X□

技術

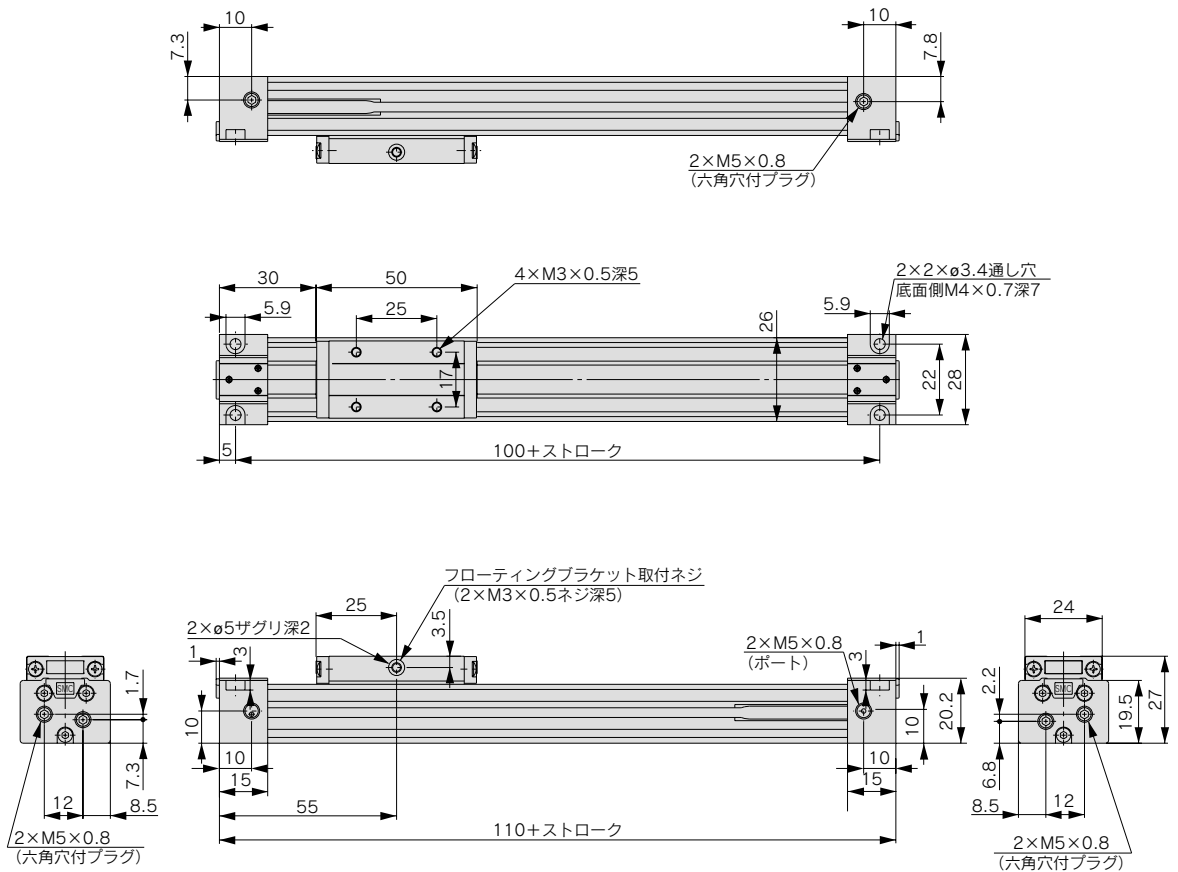
資料

MY1B Series

集中配管形 $\phi 10$

[集中配管形ポートバリエーションにつきましては、P.1056をご参照ください。]

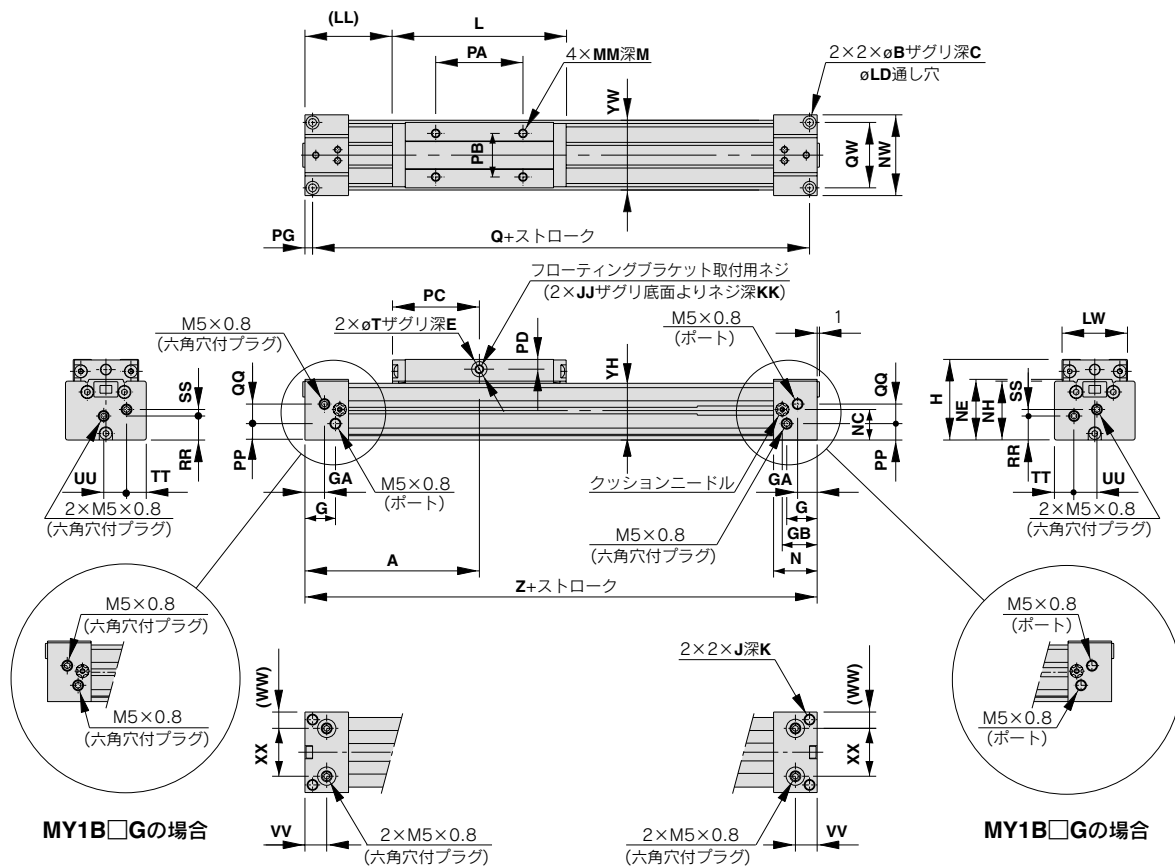
MY1B10G — ストローク



標準形/集中配管形 **∅16, ∅20**

[集中配管形ポートバリエーションにつきましては、P.1056をご参照ください。]

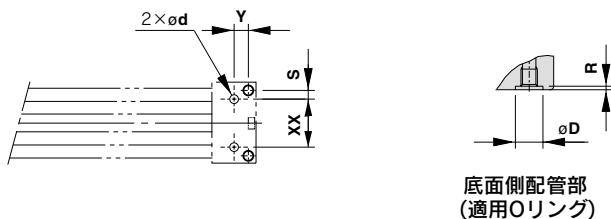
MY1B16□/20□ - ストローク



- MY1B
- MY1M
- MY1C
- MY1H
- MY1HT
- MY1□W
- MY2C
- MY2H□
- MY3A
- MY3B
- MY3M

型式	A	B	C	E	G	GA	GB	H	J	JJ	K	KK	L	LD	LL	LW	M	MM	N	NC	NE
MY1B16□	80	6	3.5	2	14	9	16	37	M5×0.8	M4×0.7	10	6.5	80	3.5	40	30	6	M4×0.7	20	14	27.8
MY1B20□	100	7.5	4.5	2	12.5	12.5	20.5	46	M6×1	M4×0.7	12	10	100	4.5	50	37	8	M5×0.8	25	17.5	34

型式	NH	NW	PA	PB	PC	PD	PG	PP	Q	QQ	QW	RR	SS	T	TT	UU	VV	WW	XX	YH	YW	Z
MY1B16□	27	37	40	20	40	4.5	3.5	7.5	153	9	30	11	3	7	9	10.5	10	7.5	22	26	32	160
MY1B20□	33.5	45	50	25	50	5	4.5	11.5	191	11	36	14.5	5	8	10.5	12	12.5	10.5	24	32.5	40	200



底面集中配管用配管穴寸法表

(取付面はこの寸法にて加工してください。)

型式	WX	Y	S	d	D	R	適用Oリング
MY1B16□	22	6.5	4	4	8.4	1.1	C6
MY1B20□	24	8	6	4	8.4	1.1	

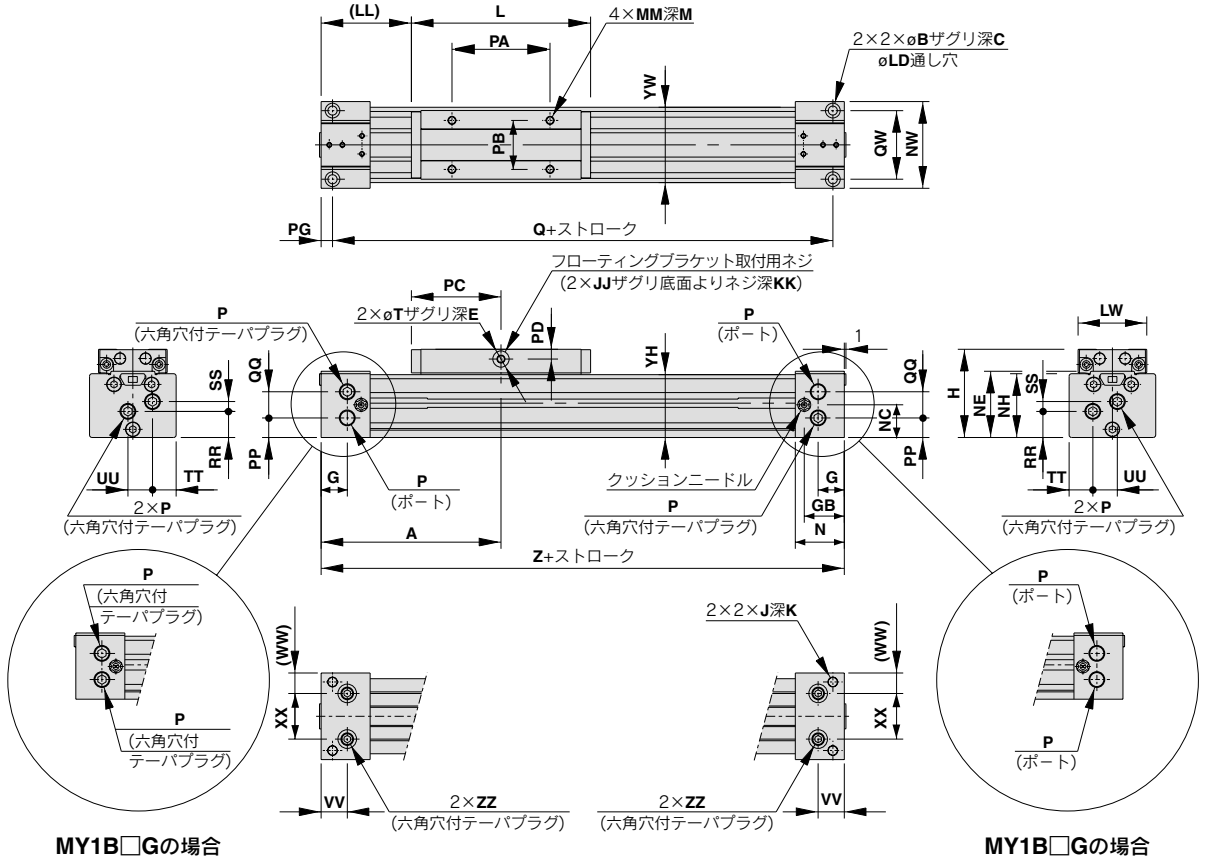
- D-□
- X□
- 個別-X□
- 技術資料

MY1B Series

標準形／集中配管形 $\varnothing 25, \varnothing 32, \varnothing 40$

(集中配管形ポートバリエーションにつきましては、P.1056をご参照ください。)

MY1B25□/32□/40□ — ストローク



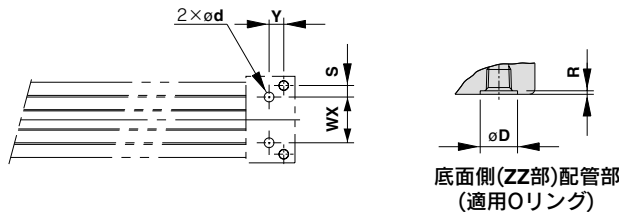
MY1B□Gの場合

MY1B□Gの場合

型式	A	B	C	E	G	GB	H	J	JJ	K	KK	L	LD	LL	LW	M	MM	N	NC	NE	NH	NW
MY1B25□	110	9	5.5	2	16	24.5	54	M6×1	M5×0.8	9.5	9	110	5.6	55	42	9	M5×0.8	30	20	40.5	39	53
MY1B32□	140	11	6.6	2	19	30	68	M8×1.25	M5×0.8	16	10	140	6.8	70	52	12	M6×1	37	25	50	49	64
MY1B40□	170	14	8.5	2	23	36.5	84	M10×1.5	M6×1	15	13	170	8.6	85	64	12	M6×1	45	30.5	63	61.5	75

型式	P	PA	PB	PC	PD	PP	PG	Q	QQ	QW	RR	SS	T	TT	UU	VV	WW	XX	YH	YW	Z	ZZ
MY1B25□	Rc1/8	60	30	55	6	12	7	206	16	42	16	6	10	14.5	15	16	12.5	28	38.5	46	220	Rc1/16
MY1B32□	Rc1/8	80	35	70	10	17	8	264	16	51	23	4	10	16	16	19	16	32	48	55	280	Rc1/16
MY1B40□	Rc1/4	100	40	85	12	18.5	9	322	24	59	27	10.5	14	20	22	23	19.5	36	60.5	67	340	Rc1/8

Pはシリンダ供給ポートを示します。



底面集中配管用配管寸法表

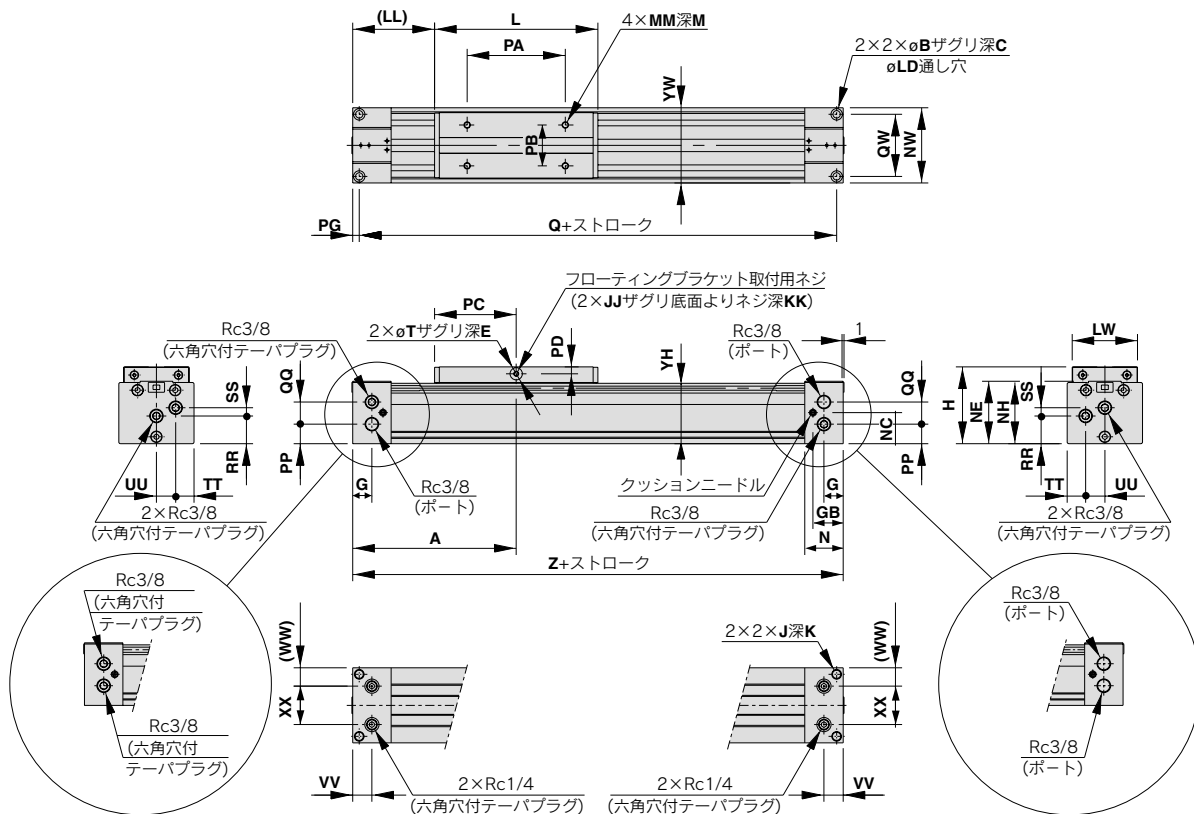
(取付面はこの寸法にて加工してください。)

型式	WX	Y	S	d	D	R	適用Oリング
MY1B25□	28	9	7	6	11.4	1.1	C9
MY1B32□	32	11	9.5	6	11.4	1.1	
MY1B40□	36	14	11.5	8	13.4	1.1	

標準形／集中配管形 **∅50, ∅63**

[集中配管形ポートバリエーションにつきましては、P.1056をご参照ください。]

MY1B50□/63□ - ストローク

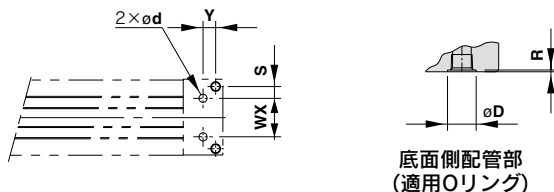


MY1B□Gの場合

MY1B□Gの場合

型式	A	B	C	E	G	GB	H	J	JJ	K	KK	L	LD	LL	LW	M	MM	N	NC	NE
MY1B50□	200	14	8.5	3	23.5	37	94	M12×1.75	M6×1	25	17	200	9	100	80	14	M8×1.25	47	38	76.5
MY1B63□	230	17	10.5	3	25	39	116	M14×2	M8×1.25	28	24	230	11	115	96	16	M8×1.25	50	51	100

型式	NH	NW	PA	PB	PC	PD	PG	PP	Q	QQ	QW	RR	SS	T	TT	UU	VV	WW	XX	YH	YW	Z
MY1B50□	75	92	120	50	100	8.5	8	24	384	27	76	34	10	15	22.5	23.5	23.5	22.5	47	74	92	400
MY1B63□	95	112	140	60	115	9.5	10	37.5	440	29.5	92	45.5	13.5	16	27	29	25	28	56	94	112	460



底面集中配管用配管穴寸法表

(取付面はこの寸法にて加工してください。)

型式	WX	Y	S	d	D	R	適用Oリング
MY1B50□	47	15.5	14.5	10	17.5	1.1	C15
MY1B63□	56	15	18	10	17.5	1.1	

- MY1B
- MY1M
- MY1C
- MY1H
- MY1HT
- MY1□W
- MY2C
- MY2H□
- MY3A
- MY3B
- MY3M

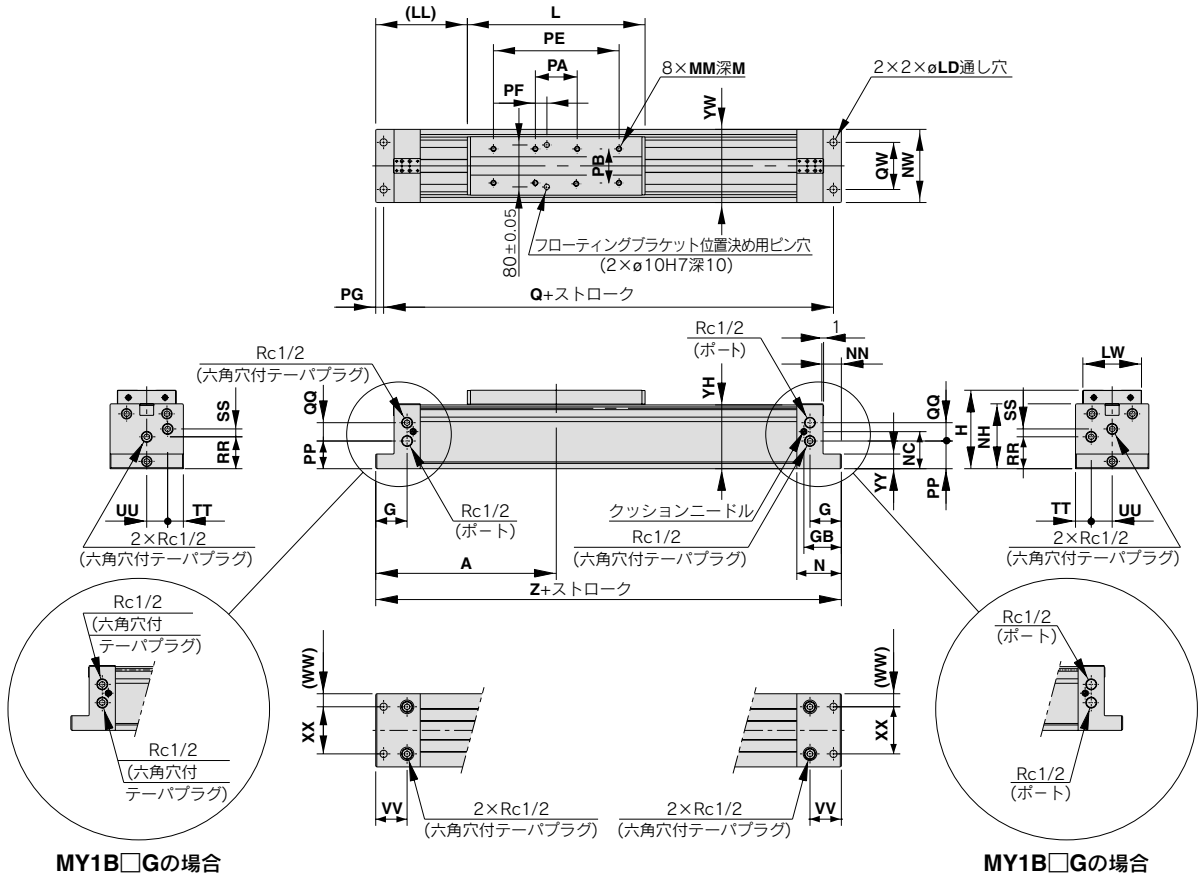
- D-□
- X□
- 個別-X□
- 技術資料

MY1B Series

標準形／集中配管形 $\varnothing 80, \varnothing 100$

[集中配管形ポートバリエーションにつきましては、P.1056をご参照ください。]

MY1B80□/100□ - ストローク

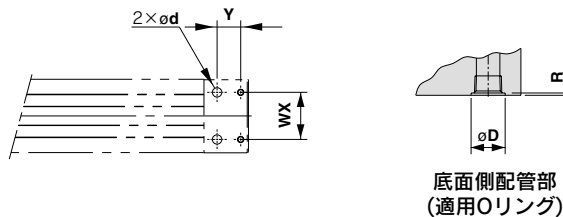


MY1B□Gの場合

MY1B□Gの場合

型式	A	G	GB	H	L	LD	LL	LW	M	MM	N	NC	NH	NN	NW	PA	PB	PE
MY1B 80□	345	60	71.5	150	340	14	175	112	20	M10×1.5	85	71	124	35	140	80	65	240
MY1B100□	400	70	79.5	190	400	18	200	140	25	M12×1.75	95	85	157	45	176	120	85	280

型式	PF	PG	PP	Q	QQ	QW	RR	SS	TT	UU	VV	WW	XX	YH	YW	YY	Z
MY1B 80□	22	15	53	660	35	90	61	15	30	40	60	25	90	122	140	28	690
MY1B100□	42	20	69	760	38	120	75	20	40	48	70	28	120	155	176	35	800



底面集中配管用配管穴寸法表

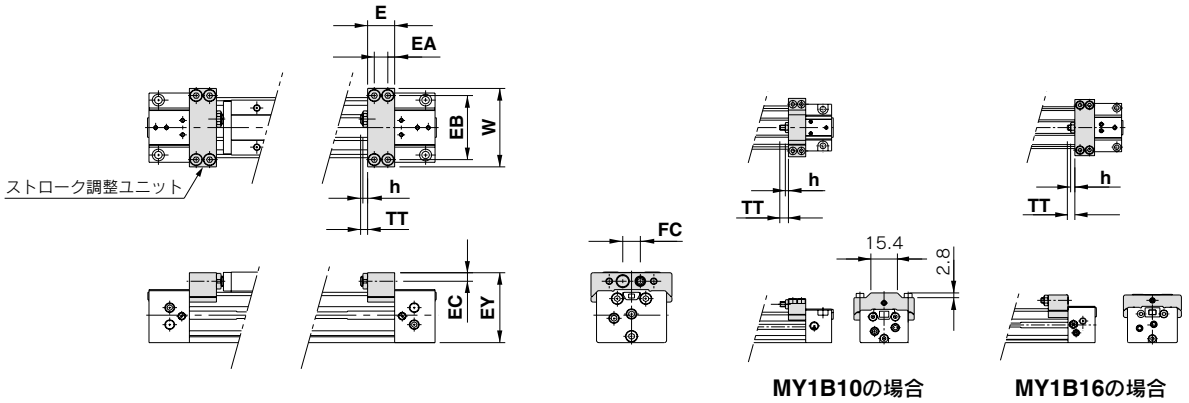
(取付面はこの寸法にて加工してください。)

型式	WX	Y	d	D	R	適用Oリング
MY1B 80□	90	45	18	26	1.8	P22
MY1B100□	120	50	18	26	1.8	

ストローク調整ユニット

アジャストボルト付

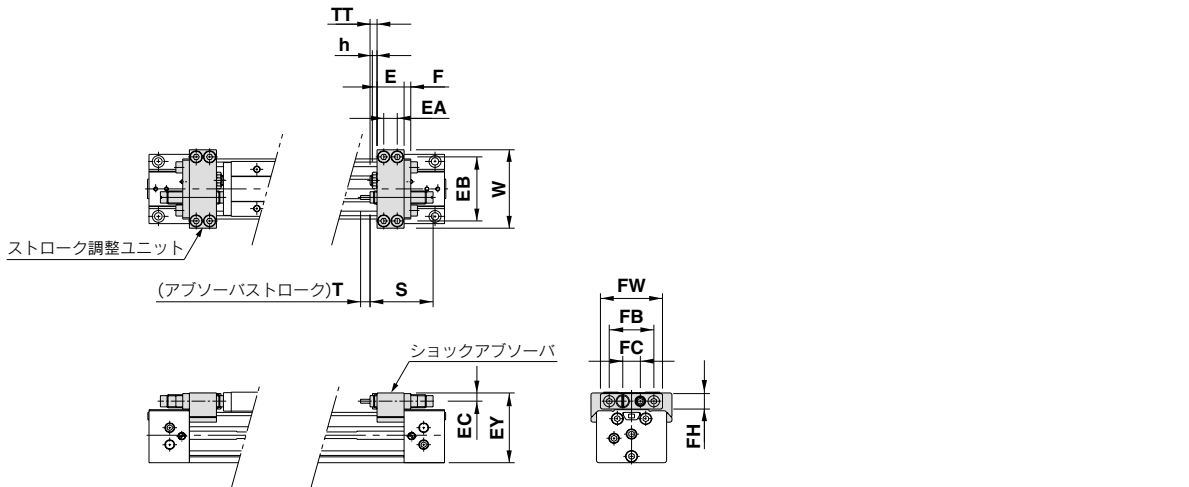
MY1B チューブ内径 □ - ストローク A



適用シリンダ	E	EA	EB	EC	EY	FC	h	TT	W
MY1B10	10	5	28	3.3	26.3	—	1.8	5(MAX10)	35
MY1B16	14.6	7	34.4	4.2	36.5	—	2.4	5.4(MAX11)	43
MY1B20	19	9	43	5.8	45.6	13	3.2	6(MAX12)	53
MY1B25	20	10	49	6.5	53.5	13	3.5	5(MAX16.5)	60
MY1B32	25	12	61	8.5	67	17	4.5	8(MAX20)	74
MY1B40	31	15	76	9.5	81.5	17	4.5	9(MAX25)	94

低荷重用ショックアブソーバ+アジャストボルト付

MY1B チューブ内径 □ - ストローク L



適用シリンダ	E	EA	EB	EC	EY	F	FB	FC	FH	FW	h	S	T	TT	W	ショックアブソーバ型式
MY1B20	19	9	43	5.8	45.6	4	—	13	—	—	3.2	40.8	6	6(MAX12)	53	RB0806
MY1B25	20	10	49	6.5	53.5	6	33	13	12	46	3.5	46.7	7	5(MAX16.5)	60	RB1007
MY1B32	25	12	61	8.5	67	6	43	17	16	56	4.5	67.3	12	8(MAX20)	74	RB1412
MY1B40	31	15	76	9.5	81.5	6	43	17	16	56	4.5	67.3	12	9(MAX25)	94	RB1412

- MY1B
- MY1M
- MY1C
- MY1H
- MY1HT
- MY1□W
- MY2C
- MY2H□
- MY3A
- MY3B
- MY3M

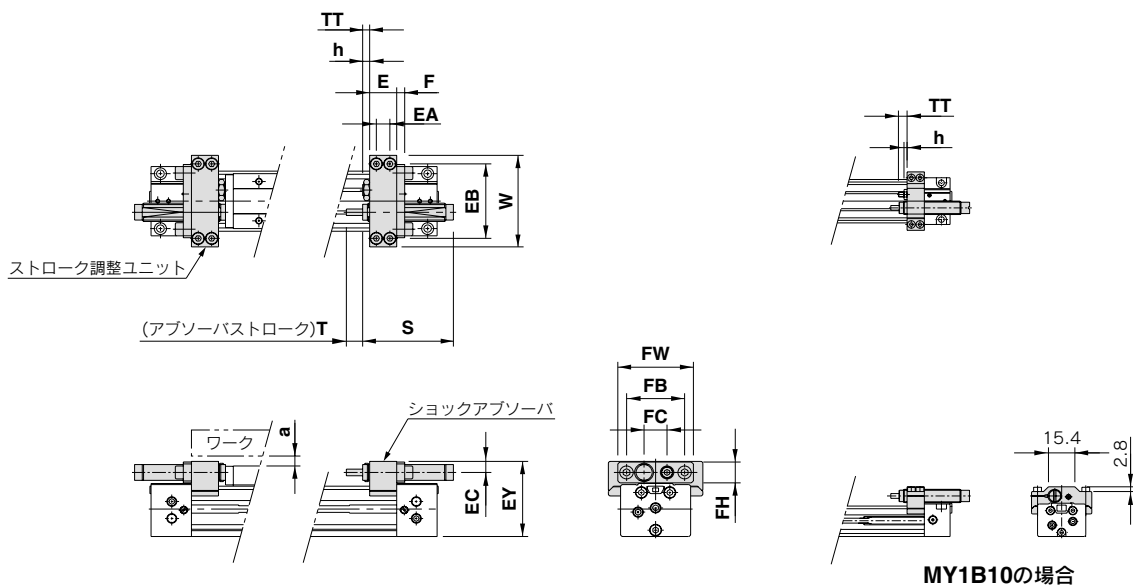
- D-□
- X□
- 個別
- X□
- 技術資料

MY1B Series

ストローク調整ユニット

高荷重用ショックアブソーバ+アジャストボルト付

MY1B チューブ内径 □ — ストローク H

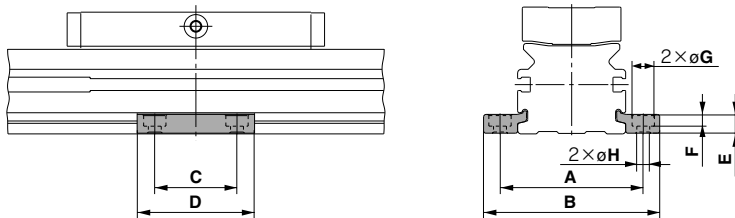


※HタイプのユニットのEY寸法はスライドテーブル面高さ(H寸法)より高くなりますので、スライドテーブル全長(L寸法)を超えるワークを取り付ける場合はa寸法以上の逃げをワーク側で確保してください。

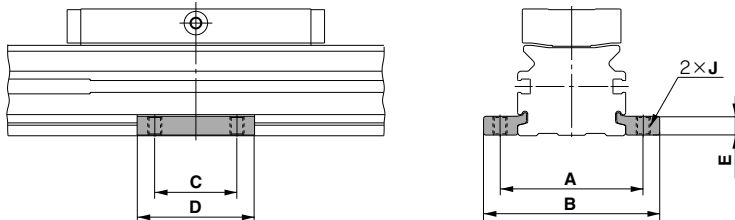
適用シリンダ	E	EA	EB	EC	EY	F	FB	FC	FH	FW	h	S	T	TT	W	ショックアブソーバ型式	a
MY1B10	10	5	28	5.5	29.8	—	—	8	—	—	1.8	40.8	5	5(MAX10)	35	RB0805	3.5
MY1B20	20	10	49	6.5	47.5	6	33	13	12	46	3.5	46.7	7	5(MAX11)	60	RB1007	2.5
MY1B25	20	10	57	8.5	57.5	6	43	17	16	56	4.5	67.3	12	5(MAX16.5)	70	RB1412	4.5
MY1B32	25	12	74	11.5	73	8	57	22	22	74	5.5	73.2	15	8(MAX20)	90	RB2015	6
MY1B40	31	15	82	12	87	8	57	22	22	74	5.5	73.2	15	9(MAX25)	100	RB2015	4

サイドサポート

サイドサポートA MY-S□A



サイドサポートB MY-S□B

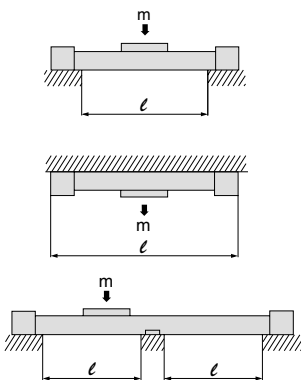


型式	適用シリンダ	A	B	C	D	E	F	G	H	J
MY-S10 ^A _B	MY1B 10	35	43.6	12	21	3	1.2	6.5	3.4	M4×0.7
MY-S16 ^A _B	MY1B 16	43	53.6	15	26	4.9	3	6.5	3.4	M4×0.7
MY-S20 ^A _B	MY1B 20	53	65.6	25	38	6.4	4	8	4.5	M5×0.8
MY-S25 ^A _B	MY1B 25	61	75	35	50	8	5	9.5	5.5	M6×1
	MY1B 32	70	84							
MY-S32 ^A _B	MY1B 40	87	105	45	64	11.7	6	11	6.6	M8×1.25
	MY1B 50	113	131							
MY-S50 ^A _B	MY1B 63	136	158	55	80	14.8	8.5	14	9	M10×1.5
MY-S63 ^A _B	MY1B 80	170	200	70	100	18.3	10.5	17.5	11.5	M12×1.75
	MY1B100	206	236							

※サイドサポートは左右1組で出荷となります。

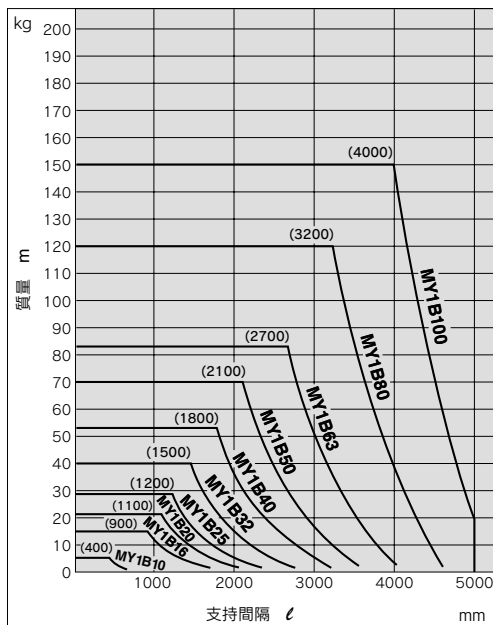
サイドサポート使用の目安

ロングストロークでのご使用の場合、自重・負荷によってはシリンダチューブにたわみを生じます。そのような場合、右図に示す支持間隔 l がグラフ値以下になるように中間位置をサイドサポートにて支持してご使用ください。



⚠ 注意

- ①シリンダチューブ取付相手間の精度が出ていない場合、サイドサポートを付けることによって不具合が発生することがありますので、取付時には、レベル調整をお願い致します。また、ロングストローク時において、振動・衝撃等がかかるご使用においては、グラフ許容内においてもサイドサポートのご使用をおすすめします。
- ②サポート金具は、固定金具ではありませんので、サポート目的のみご使用ください。



MY1B

MY1M

MY1C

MY1H

MY1HT

MY1□W

MY2C

MY2H□

MY3A

MY3B

MY3M

D-□

-X□

個別
-X□
技術
資料

MY1B Series

フローティング機構ブラケット

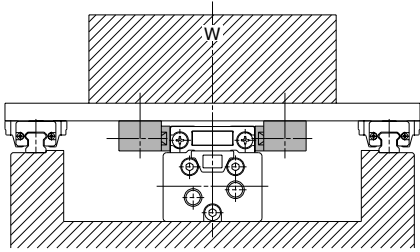
他のガイド系との接続が容易。

適用シリンダチューブ内径

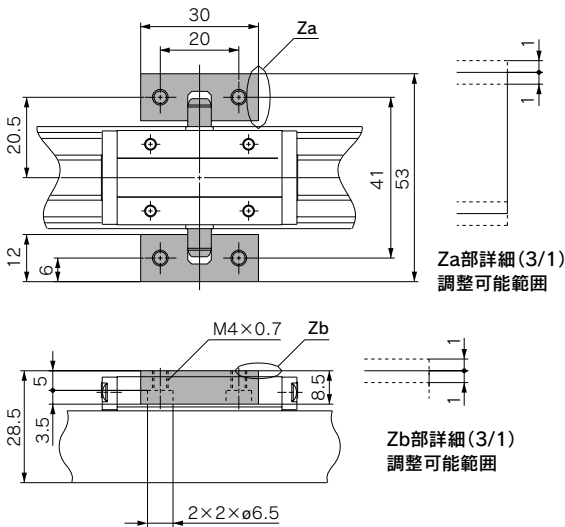
φ10

MY-J10

使用例



取付例



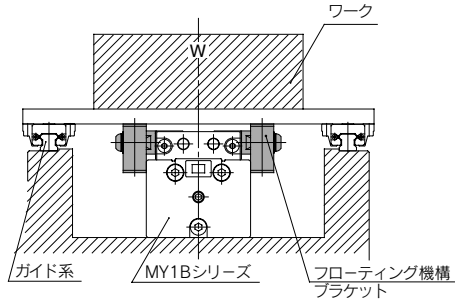
注) フローティング機構ブラケットは左右で1組となります。

適用シリンダチューブ内径

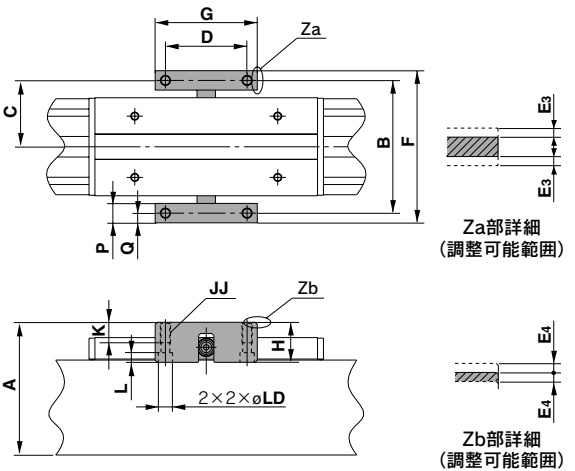
φ16, φ20

MY-J16/ MY-J20

使用例



取付例

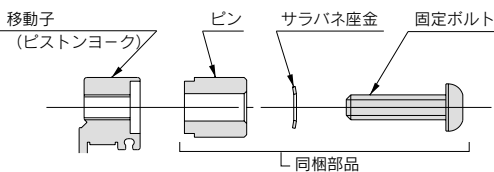


型式	適用シリンダ	A	B	C	D	F	G	H
MY-J16	MY1B16□	45	45	22.5	30	52	38	18
MY-J20	MY1B20□	55	52	26	35	59	50	21

型式	適用シリンダ	JJ	K	L	P	Q	E ₃	E ₄	LD
MY-J16	MY1B16□	M4×0.7	10	4	7	3.5	1	1	6
MY-J20	MY1B20□	M4×0.7	10	4	7	3.5	1	1	6

注) フローティング機構ブラケットは左右で1組となります。

固定ボルト取付方法



固定ボルト締付トルク

単位: N・m

型式	締付トルク	型式	締付トルク	型式	締付トルク
MY-J10	0.6	MY-J25	3	MY-J50	5
MY-J16	1.5	MY-J32	5	MY-J63	13
MY-J20	1.5	MY-J40	5		

MY-J10~63(1セット)構成部品

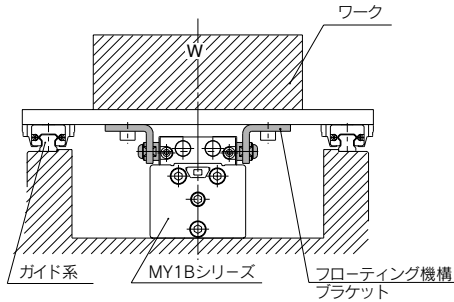
名称	個数
ブラケット	2
ピン	2
サラバネ座金	2
固定ボルト	2

適用シリンダチューブ内径

φ25, φ32, φ40

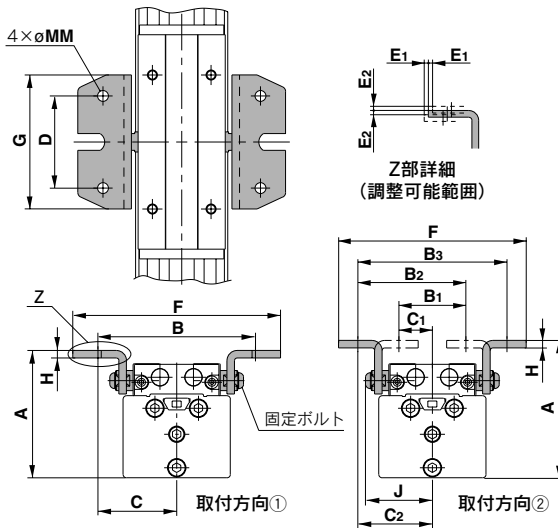
MY-J25/MY-J32/MY-J40

使用例



取付例

1組のブラケットで取付方向が2種類の選択ができ、コンパクトな組み合わせを可能にしました。



型式	適用シリンダ	共通					取付方向①			
		D	G	H	J	MM	A	B	C	F
MY-J25	MY1B25□	40	60	3.2	35	5.5	63	78	39	100
MY-J32	MY1B32□	55	80	4.5	40	6.5	76	94	47	124
MY-J40	MY1B40□	74	100	4.5	47	6.5	92	112	56	144

型式	適用シリンダ	取付方向②							調整可能範囲	
		A	B1	B2	B3	C1	C2	F	E1	E2
MY-J25	MY1B25□	65	28	53	78	14	39	96	1	1
MY-J32	MY1B32□	82	40	64	88	20	44	111	1	1
MY-J40	MY1B40□	98	44	76	108	22	54	131	1	1

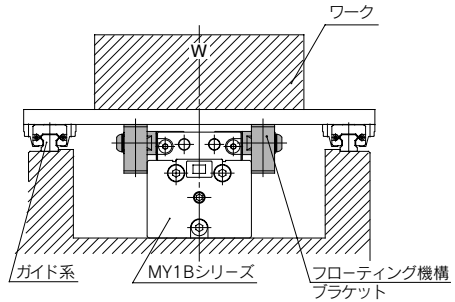
注) フローティング機構ブラケットは左右で1組となります。

適用シリンダチューブ内径

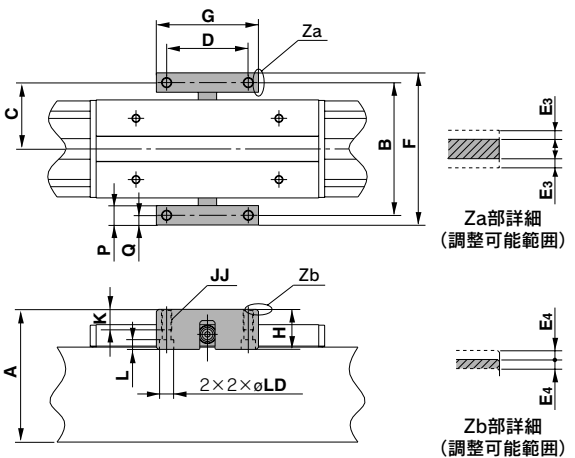
φ50, φ63

MY-J50/MY-J63

使用例



取付例



型式	適用シリンダ	A	B	C	D	F	G	H
MY-J50	MY1B50□	110	110	55	70	126	90	37
MY-J63	MY1B63□	131	130	65	80	149	100	37

型式	適用シリンダ	JJ	K	L	P	Q	E3	E4	LD
MY-J50	MY1B50□	M8×1.25	20	7.5	16	8	2.5	2.5	11
MY-J63	MY1B63□	M10×1.5	20	9.5	19	9.5	2.5	2.5	14

注) フローティング機構ブラケットは左右で1組となります。

MY1B

MY1M

MY1C

MY1H

MY1HT

MY1□W

MY2C

MY2H□

MY3A

MY3B

MY3M

D-□

-X□

個別

-X□

技術資料

MY1B Series

フローティング機構ブラケット

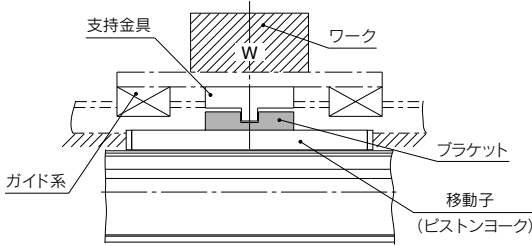
他のガイド系との接続が容易。

適用シリンダチューブ内径

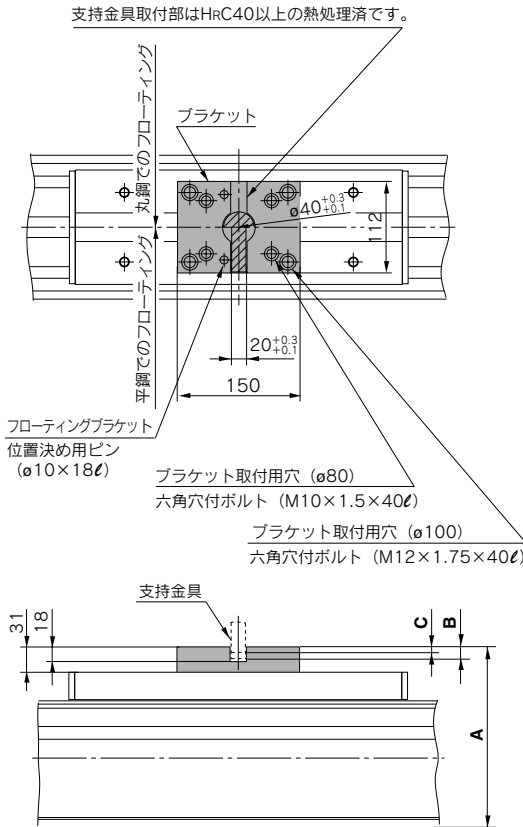
φ80, φ100

MY-J80 / MY-J100

使用例



取付例



六角穴付ボルト締付トルク 単位: N・m

型式	適用シリンダ	A	B(max)	C(min)	型式	締付トルク
MY-J 80	MY1B 80□	181	15	9	MY-J 80	25
MY-J100	MY1B100□	221	15	9	MY-J100	44

注) ●客先取付の支持金具(斜線部)は、平鋼または丸鋼の2種類の取付方法を可能にしました。
●B・Cは、支持金具(平鋼または丸鋼)の取付許容寸法を示します。
●支持金具はフローティング機構を十分に機能できる寸法にてご検討ください。

フローティングブラケットご使用上のご注意

⚠ 注意

外部ガイド機構に支持された負荷との接続は心ずれ吸収機構を介してください。

外部ガイドの支持金具とフローティングブラケットの取付位置は、全域に渡り必ずフローティングY、Z軸方向に必要な自由度を確保可能な位置に設定してください。

またフローティング金具の推力伝達部は片当りとならないようにセッティングにご注意ください。

※フローティングY、Z軸詳細はP.947の機種選定方法の座標とモーメントを確認願います。

MY-J80, 100(1セット)構成部品

名称	個数
ブラケット	1
平行ピン	2
固定ボルト	4